3 令和5年度協働事業一覧

No.	令和5年度 新規	協働事業名	協働の形態	パートナー	所管課
1		多摩川流域連携会議における構成 各市区との連携	事業協力,情報交換·情報提供	多摩川流域連携会議(大田区,世田谷区,八王子市,府中市,日野市,狛江市,多摩市,稲城市,川崎市,町田市)	行政経営部企画経営課
2		地域活性化包括連携協定による取 組	事業協力,情報交換·情報提供	株式会社セブン-イレブン・ジャパン,株式会社イ トーヨーカ堂	行政経営部企画経営課
3		包括的パートナーシップに関する 協定による取組	共催,事業協力,情報交換・情報提供	アフラック生命保険株式会社	行政経営部企画経営課
4	4 調布スマートシティ協議会		事業協力,情報交換·情報提供	NPO法人調布市地域情報化コンソーシアム,アフラック生命保険株式会社,京王電鉄株式会社,東日本電信電話株式会社(NTT東日本),日本郵便株式会社,鹿島建設株式会社,鹿島技術研究所,多摩信用金庫,株式会社東京スタジアム,電気通信大学	行政経営部企画経営課
5	多分野連携協定による取組 共作		共催,事業協力,情報交換・情報提供	東日本電信電話株式会社東京武蔵野支店(NTT東日本)	行政経営部企画経営課
6	超小型バイオガスプラントを活用した地域資源循環の実証事業		事業協力,指定管理·業務委託	東日本電信電話株式会社(NTT東日本),株式会社 ビオストック,市立小学校,京都大学,ドルトン東京 学園	行政経営部企画経営課
7	eスポーツを基点とした包摂的な 体験・交流機会創出 事業協力,指定管理		事業協力,指定管理·業務委託	しばさき彩ステーション,社会福祉法人調布市社会 福祉協議会,東日本電信電話株式会社(NTT東日 本), 株式会社NTT-eSports	行政経営部企画経営課
8		円筒形太陽電池を用いた可搬式創 蓄電設備の実証	事業協力,指定管理·業務委託	電気通信大学	行政経営部企画経営課
9		調布・狛江の魅力PR部	事業協力	調布市又は狛江市に在住・在勤の大学生	行政経営部広報課
10	声の広報事業協力		事業協力	NPO法人調布市民放送局,公益財団法人東京YW CA国領センターこだまグループ	行政経営部広報課
11	ICT東京フォーラム2023 共催		共催	ICT東京フォーラム実行委員会等	行政経営部 デジタル行政推進課
12	2 調布地域情報化推進協議会の運営 情報交換・情報提供,事業協力,指定管 NPO法人調布市地域情報理・業務委託		NPO法人調布市地域情報化コンソーシアム	行政経営部 デジタル行政推進課	
13	13		自治会,地区協議会,NPO法人調布心身障害児・者 親の会	総務部総合防災安全課	
14	14		「災害時における各種協定」締結団体	総務部総合防災安全課	

No.	令和5年度 新規	協働事業名	協働の形態	パートナー	所管課
15	地域防災体制の充実		補助·助成,事業協力	防災市民組織	総務部総合防災安全課
16	調布市総合防災訓練・防災フェア		事業協力	「災害時における各種協定」締結団体	総務部総合防災安全課
17		「中学生の税についての作文」表彰	事業協力,指定管理·業務委託	武蔵府中納税貯蓄組合連合会	市民部納税課
18		人権啓発協働事業	事業協力,情報交換·情報提供	調布市人権擁護委員	市民部市民相談課
19		市民団体等との連携による平和祈 念事業の開催	共催,事業協力,指定管理·業務委託	調布市原爆被害者の会,NPO法人ちょうふこども ネット,東京フットボールクラブ株式会社(FC東京)	生活文化スポーツ部 文化生涯学習課
20		フードドライブの実施	事業協力	調布市消費者団体連合会,調布市社会福祉法人地域公益活動連絡会,市内協力事業者	生活文化スポーツ部 文化生涯学習課
21	1 国際交流事業の実施		共催,補助·助成,指定管理·業務委託	調布市国際交流協会	生活文化スポーツ部 文化生涯学習課
22	文化芸術の振興による「パラハート ちょうふ」の推進		共催,事業協力	調布市福祉作業所等連絡会	生活文化スポーツ部 文化生涯学習課
23	調布市文化・コミュニティ振興財団 との連携		共催,補助·助成	公益財団法人調布市文化・コミュニティ振興財団	生活文化スポーツ部 文化生涯学習課
24		「豊かな芸術文化・スポーツ活動を 育むまちづくり宣言」関連事業実 施団体との連携	共催,事業協力,補助·助成	調布市文化協会ほか	生活文化スポーツ部 文化生涯学習課
25		相互友好協力協定締結大学定例会	事業協力	相互友好協力協定締結大学	生活文化スポーツ部 文化生涯学習課
26		相互友好協力協定締結大学との連 携	共催,事業協力	相互友好協力協定締結大学(電気通信大学)	生活文化スポーツ部 文化生涯学習課
27	市民との連携による生涯学習の きっかけづくり		事業協力	各生涯学習サークル,地域デビュー推進委員会	生活文化スポーツ部 文化生涯学習課
28	消費生活講座		共催	東京都	生活文化スポーツ部 文化生涯学習課
29	消費生活出前授業		事業協力	市教育委員会,市立学校	生活文化スポーツ部 文化生涯学習課
30	ちょうふ地域コミュニティサイトの 運用		指定管理·業務委託	NPO法人調布市地域情報化コンソーシアム	生活文化スポーツ部 協働推進課
31	1 ふれあいの家の管理運営		指定管理·業務委託	ふれあいの家運営委員会	生活文化スポーツ部 協働推進課

No.	令和5年度 新規	協働事業名	協働の形態	パートナー	所管課
32		コミュニティ推進事業	共催,事業協力,情報交換·情報提供, 補助·助成	調布市自治会連合協議会・各地区協議会	生活文化スポーツ部 協働推進課
33		自治会といっしょに! キャンペー ン	事業協力	調布市自治会連合協議会	生活文化スポーツ部 協働推進課
34		いやしとふれあいの旅事業(宿泊 料金の割引,調布発着のバスツ アー)	事業協力	さくらツーリスト株式会社	生活文化スポーツ部 協働推進課
35		調布まち活フェスタ	共催	まち活フェスタ実行委員会	生活文化スポーツ部 協働推進課
36		市民活動支援センターの運営	指定管理·業務委託	社会福祉法人調布市社会福祉協議会	生活文化スポーツ部 協働推進課
37		男女共同参画推進フォーラム「しぇ いくはんず」の開催	共催	男女共同参画推進フォーラム実行委員会	生活文化スポーツ部多様性 社会・男女共同参画推進課
38	女性の「キャリア研究」についての 講演		事業協力	白百合女子大学	生活文化スポーツ部多様性 社会・男女共同参画推進課
39	女性のための起業セミナー		共催	株式会社日本政策金融公庫,多摩信用金庫	生活文化スポーツ部多様性 社会・男女共同参画推進課
40	市内映画・映像関連企業や市民団 体等と連携した「映画のまち調布」 の推進		共催,実行委員会,事業協力,情報交換·情報提供,補助·助成,指定管理·業務委託	子どもたちと映画寺子屋,調布シネマクラブ,株式会社角川大映スタジオ,日活株式会社日活調布撮影所,公益財団法人調布市文化・コミュニティ振興財団	生活文化スポーツ部 産業振興課
41		商店街活性化の推進事業	事業協力,情報交換·情報提供,補助·助成	調布まちゼミ実行委員会, 市内商店会, 調布市商工会, 市内事業者, 城西国際大学	生活文化スポーツ部 産業振興課
42		調布市商工会事業の支援	事業協力,情報交換·情報提供,補助·助成	調布市商工会	生活文化スポーツ部 産業振興課
43	調布駅前から盛り上げる会		実行委員会,事業協力,情報交換·情報 提供	上布田商栄会, 小島商栄会, 調布銀座商栄会協同組合, 調布中央商店会, 天神通り商店会, 調布市商工会,公益財団法人調布市文化・コミュニティ振興財団,株式会社パルコ, 京王電鉄株式会社, イオンエンターテイメント株式会社, 株式会社ジェイコム東京, 調布局, 調布エフエム放送株式会社	生活文化スポーツ部 産業振興課
44		調布市観光協会事業の促進	共催,事業協力,情報交換·情報提供, 補助·助成	調布市観光協会	生活文化スポーツ部 産業振興課
45		「水木マンガの生まれた街 調布」の 推進事業	共催,事業協力,情報交換·情報提供, 補助·助成,指定管理·業務委託	調布市観光協会,一般社団法人アニメツーリズム協会,株式会社水木プロダクション,東映アニメーション株式会社,イオンエンターテイメント株式会社,株式会社ジョイント,株式会社きさらぎ,京王電鉄株式会社,鳥取県,境港市,布多天神社	生活文化スポーツ部 産業振興課

No.	令和5年度 新規	協働事業名	協働の形態	パートナー	所管課
46		ICTを活用した情報発信による観 光振興及び地域経済活性化促進事 業	事業協力	一般財団法人デジタルスマートシティ推進財団	生活文化スポーツ部 産業振興課
47			共催,実行委員会,情報交換·情報提供,補助·助成	調布市実行委員会,調布市観光協会,調布市消防団,多摩消防団,多摩川自治会,多摩川親交自治会,調布市商工会,公益社団法人調布青年会議所,東京都十一市競輪事業組合,公益財団法人三菱養和会,一般社団法人日本ソサイチ連盟,創価学会調布文化会館,多摩川漁業協同組合,川崎河川漁業協同組合,株式会社京王閣,京王電鉄株式会社,小田急バス株式会社,京王バス株式会社,京王レクリエーション株式会社,電気通信大学,調布警察署,多摩警察署,多摩中央警察署,調布消防署,多摩消防署,国土交通省京浜河川事務所,川崎市	生活文化スポーツ部 産業振興課
48		就労支援セミナー等の開催	共催,事業協力,情報交換・情報提供	公益財団法人東京しごと財団東京しごとセンター 多摩,ハローワーク府中,厚生労働省東京労働局,東京都産業労働局	生活文化スポーツ部 産業振興課
49		金融機関との連携による民間ノウ ハウを活用した中小企業支援事業	共催,事業協力,情報交換・情報提供	株式会社三井住友銀行,株式会社りそな銀行,株式 会社みずほ銀行,みずほ信託銀行株式会社,多摩信 用金庫,西武信用金庫	生活文化スポーツ部 産業振興課
50		第45回調布市農業まつり	事業協力	調布市農業まつり実行委員会	生活文化スポーツ部農政課
51		車いすバスケットボールChofuエ キシビションマッチinむさプラ	共催,事業協力,指定管理·業務委託	一般社団法人日本車いすバスケットボール連盟,武 蔵野の森総合スポーツプラザ	生活文化スポーツ部 スポーツ振興課
52		あすチャレ!スクール	指定管理·業務委託	公益財団法人日本財団パラスポーツサポートセン ター	生活文化スポーツ部 スポーツ振興課
53		読売巨人軍関連事業	共催,事業協力	株式会社読売巨人軍	生活文化スポーツ部 スポーツ振興課
54		FC東京との連携による地域貢献 活動	共催,事業協力,補助·助成,情報交換· 情報提供	東京フットボールクラブ株式会社(FC東京)	生活文化スポーツ部 スポーツ振興課
55		FC東京青赤ストリート	実行委員会	会, ハーンボーム人調印派山相自治会, 来ボックトボールクラブ株式会社(FC東京), 株式会社東京スタジアム, 株式会社シミズオクト, 京王電鉄株式会社	生活文化スポーツ部 スポーツ振興課
56		FC東京ホームタウン6市による連携事業	共催,事業協力,情報交換・情報提供	東京フットボールクラブ株式会社(FC東京),府中市, 三鷹市, 小平市, 西東京市, 小金井市, 狛江市, 国分寺市	生活文化スポーツ部 スポーツ振興課

No.	令和5年度 新規	協働事業名	協働の形態	パートナー	所管課
57		献活動支援	共催,事業協力,情報交換・情報提供	東芝ブレイブルーパス東京株式会社(東芝ブレイブルーパス東京), サントリーホールディングス株式会社(東京サントリーサンゴリアス)	生活文化スポーツ部 スポーツ振興課
58		府中調布三鷹ラグビー連携協議会	実行委員会,事業協力,情報交換·情報 提供	東芝ブレイブルーパス東京株式会社(東芝ブレイブルーパス東京), サントリーホールディングス株式会社(東京サントリーサンゴリアス),府中市, 三鷹市	生活文化スポーツ部 スポーツ振興課
59	0	ラグビーワールドカップフランス大 会に向けた取組【新規】	事業協力	東芝ブレイブルーパス東京株式会社(東芝ブレイブルーパス東京), サントリーホールディングス株式会社(東京サントリーサンゴリアス),ラガマルくん, ソプラノ歌手 新藤昌子氏	生活文化スポーツ部 スポーツ振興課
60		調布市スポーツ協会事業の支援	指定管理·業務委託,補助·助成,情報 交換·情報提供,事業協力,実行委員 会,共催	公益社団法人調布市スポーツ協会	生活文化スポーツ部 スポーツ振興課
61		NTT東日本バドミントン部地域感謝祭	共催,事業協力	NTT東日本バドミントン部	生活文化スポーツ部 スポーツ振興課
62	0	障害当事者の運動機会創出事業 「からだをうごかすぞう」【新規】	指定管理·業務委託,事業協力	調布市スポーツ推進委員会,公益社団法人調布市スポーツ協会,公益社団法人東京都障害者スポーツ協会,NPO法人調和SHC倶楽部,公益社団法人東京都理学療法士協会	生活文化スポーツ部 スポーツ振興課
63		調布市障害者スポーツの振興における協議体	実行委員会,事業協力,情報交換·情報 提供	調布市スポーツ推進委員会,公益社団法人調布市スポーツ協会, NPO法人調和SHC俱楽部, 社会福祉法人調布市社会福祉協議会, 社会福祉法人調布市社会福祉事業団, 公益社団法人東京都障害者スポーツ協会, 公益社団法人東京都理学療法士協会, 調布市福祉作業所等連絡会, 地域生活支援センター,東京都	生活文化スポーツ部 スポーツ振興課
64		調布市障害者スポーツ体験会	共催,事業協力	調布市スポーツ推進委員会,公益社団法人東京都障害者スポーツ協会,一般社団法人日本車いすバスケットボール連盟,NPO法人日本ブラインドサッカー協会,東京フットボールクラブ株式会社(FC東京),武蔵野の森総合スポーツプラザ	生活文化スポーツ部 スポーツ振興課
65		調布市ニュースポーツ交流会	指定管理·業務委託,事業協力	調布市スポーツ推進委員会	生活文化スポーツ部 スポーツ振興課
66		調布市小学生ドッヂビー大会	事業協力,指定管理·業務委託	調布市小学生ドッヂビー大会実行委員会	生活文化スポーツ部 スポーツ振興課
67		東京都市町村ボッチャ大会	共催,実行委員会,事業協力	東京ボッチャ協会,調布市スポーツ推進委員会,NP O法人調和SHC倶楽部,東京都市町村ボッチャ大会 実行委員会	生活文化スポーツ部 スポーツ振興課
68	ブラインドサッカー体験授業「体験 8 型ダイバーシティ教育プログラム スポ育」		指定管理·業務委託	NPO法人日本ブラインドサッカー協会	生活文化スポーツ部 スポーツ振興課

No.	令和5年度 新規	協働事業名	協働の形態	パートナー	所管課
69		子育て支援情報誌の発行	事業協力	株式会社ジチタイアド	子ども生活部子ども政策課
70		子育て応援サイト「コサイト」の運営 支援	情報交換·情報提供	NPO法人ちょうふ子育てネットワーク・ちょこネット	子ども生活部子ども政策課
71		「こどもとフラット」の運営支援	情報交換·情報提供	NPO法人ちょうふ子育てネットワーク・ちょこネット(カフェ「aona」),社会福祉法人調布白雲福祉会(プレイセンターちょうふ)	子ども生活部子ども政策課
72		子ども・若者総合支援事業ここあ	指定管理·業務委託	社会福祉法人調布市社会福祉協議会	子ども生活部子ども家庭課, 子ども生活部児童青少年課, 福祉健康部生活福祉課
73		調布市青少年ステーションCAPS の運営	指定管理·業務委託	NPO法人ちょうふこどもネット	子ども生活部児童青少年課
74	児童館の運営		指定管理·業務委託	株式会社日本保育サービス,NPO法人ちょうふこどもネット,社会福祉法人調布市社会福祉事業団,社会福祉法人東京かたばみ会	子ども生活部児童青少年課
75	健全育成推進地区委員会との連携		共催,実行委員会,事業協力,情報交 換·情報提供,補助·助成	健全育成推進地区委員会	子ども生活部児童青少年課
76		子ども・若者支援地域ネットワーク	共催,事業協力,情報交換・情報提供	子ども・若者支援地域ネットワーク構成機関(全29団体)	子ども生活部児童青少年課
77		子ども・若者居場所事業	補助·助成	子ども・若者の居場所提供事業者	子ども生活部児童青少年課
78		調布市平和祈念祭	共催	調布市遺族厚生会	福祉健康部福祉総務課
79		避難支援者連絡会	情報交換·情報提供	避難行動要支援者避難支援プランに基づく協定締結組織(自治会,マンション組合等),調布消防署	福祉健康部福祉総務課
80	第73回"社会を明るくする運動"		実行委員会	社会を明るくする運動調布市推進委員会,(調布保護司会,調布·狛江地区更生保護女性会,調布市民生児童委員協議会,調布市赤十字奉仕団,調布市健全育成推進地区委員会,調布市青少年補導連絡会,市立学校PTA 他)	福祉健康部福祉総務課
81	高齢者健康づくり事業		補助·助成,情報交換·情報提供	ソング布田, 八雲台小学校地区協議会, 調布市将棋連盟,公益財団法人東京YWCA国領センター, 公益社団法人東京柔道整復師会武蔵野支部調布地区	福祉健康部高齢者支援室
82		生活支援体制整備事業	事業協力	市民	福祉健康部高齢者支援室
83	調布市障害者余暇活動支援事業「ほりで〜ぷらん」		実行委員会	ほりで一ぷらん実行委員会,(調布市福祉作業所等 連絡会,相談支援事業所,ボランティア)	福祉健康部障害福祉課

No.	令和5年度 新規	協働事業名	協働の形態	パートナー	所管課
84		あおぞらサッカースクール	補助·助成	認定NPO法人トラッソス,東京フットボールクラブ 株式会社(FC東京)	福祉健康部障害福祉課
85		歯と健康のつどい	共催	一般社団法人調布市歯科医師会	福祉健康部健康推進課
86		緊急医療救護所設置·運営訓練	事業協力	公益社団法人調布市医師会,一般社団法人調布市 歯科医師会,一般社団法人調布市薬剤師会,公益社 団法人東京柔道整復師会武蔵野支部調布地区	福祉健康部健康推進課
87		「がん啓発・がん検診の受診率向上に向けた包括的連携」に関する協定に基づく普及啓発事業	共催	アフラック生命保険株式会社	福祉健康部健康推進課
88	0	調布市がん相談サポート事業の試 行実施【新規】	指定管理·業務委託	アフラック生命保険株式会社,Hatch- Healthcare株式会社	福祉健康部健康推進課
89		公共施設の屋根貸しによる太陽光 発電事業 事業協力,情報交換・情報提供 調布未来 式会社		調布未来のエネルギー協議会,調布まちなか発電株式会社	環境部環境政策課
90		崖線緑地保全	事業協力,補助・助成,情報交換・情報 提供 本では、大間・樹林の会, カニ山の会, 若葉の森3・1会, 若葉 緑地の会, 凸凹森の会, 緑につつまれた街づくりの 会, 入間町2丁目緑地の会		環境部緑と公園課
91		公遊園等清掃協力	補助・助成 自治会,子ども会,老人会,地域グループ 環境部		環境部緑と公園課
92		花いっぱい運動事業	補助·助成	自治会, 地域グループ	環境部緑と公園課
93		資源物地域集団回収事業	補助·助成	回収団体,運搬業者	環境部ごみ対策課
94	0	令和5年度空き家等適正管理普及 啓発・相談事業【新規】	共催	NPO法人空家・空地管理センター,三鷹市,府中市, 狛江市	都市整備部住宅課
95		住まいの未来個別相談会	共催	一般社団法人東京都建築士事務所協会(南部支部),東京都行政書士会調布支部,NPO法人日本地主家主協会,ミサワホーム株式会社,株式会社三井住友信託銀行,多摩信用金庫	
96		ふれあいのみちづくり事業	事業協力,情報交換·情報提供,補助·助成	大町自治会ほか16団体	都市整備部道路管理課
97		TSマーク付帯保険加入促進事業	促進事業 事業協力,補助·助成,指定管理·業務 東京都自転車商協同組合調布支 委託,情報交換·情報提供		都市整備部交通対策課
98		高齢者等運転免許自主返納サポー ト事業	E返納サポー 事業協力,情報交換・情報提供,補助・ 調布市高齢者免許自主返納推進市民会議,調布市		都市整備部交通対策課
99	0	自転車用ヘルメット着用促進事業 【新規】	事業協力,情報交換・情報提供,補助・ 助成	東京都自転車商協同組合調布支部	都市整備部交通対策課

No.	令和5年度 新規	協働事業名	協働の形態	パートナー	所管課
100		北部地域巡回公共交通(実証実験) 事業	事業協力,情報交換・情報提供	北ノ台まちづくりネットワーク, ふじみ地区自治会 等連合会, 北部地域まちづくり推進準備会の他, 深 大寺北町, 深大寺東町の市民	都市整備部交通対策課
101		デジタル化に対応した食育の推進	事業協力,情報交換・情報提供	東日本電信電話株式会社(NTT東日本),株式会社 NTTアグリテクノロジー,市立小学校	教育部学務課
102		学校開放事業	情報交換·情報提供,指定管理·業務 委託	学校開放運営委員会	教育部社会教育課
103		調布市二十歳のつどい	実行委員会	二十歳のつどい実行委員会(市報応募者, 白百合女 子大学学生)	教育部社会教育課
104		障害者社会活動支援事業	事業協力,指定管理・業務委託	のびのびサークル	教育部社会教育課
105	学習グループの活動		事業協力,補助・助成	学習グループサポート事業登録グループ(コミュニケーション学習会"SMILE", たんぽぽの会, CCD, 子育てネットkonokono, 歴史サークル・芝蘭, 教育フォーラム・のどらか, つむぐ)	教育部社会教育課
106		リーダー養成講習会	指定管理·業務委託	調布市レクリエーション研究会	教育部社会教育課
107		調布市公立学校PTA連合会の活動	実行委員会,事業協力,補助·助成	調布市公立学校PTA連合会	教育部社会教育課
108		こどもの緊急避難場所提供	事業協力,情報交換・情報提供	市内小学校PTA校外委員及び健全育成推進地区委員,協定締結機関	教育部社会教育課
109	社会教育関係団体の活動		事業協力,補助·助成	社会教育関係登録団体のうち13団体(アカデミー 愛とぴあ, 調布市公民館・文化会館たづくり利用者 会議, 調布さくらウインドオーケストラ, 調布フィーリングアーツ, 調布フィルハーモニー管弦楽団, ぷちぷち, 調布市青少年吹奏楽団, 混声合唱団 七福神, ジャズボーカル・ドリーム, ボーイスカウト調布第3団, ガールスカウト東京都第178団, 調布シニアアンサンブル花音, 調布101キッズ)	教育部社会教育課
110		プレ文化祭	指定管理·業務委託	東部地域文化祭実行委員会	教育部東部公民館
111		東部地域文化祭	指定管理·業務委託	東部地域文化祭実行委員会	教育部東部公民館
112		東部フォトクラブ公開講座「中級 者向けレベルアップ写真講座」	共催	東部フォトクラブ	教育部東部公民館
113	東部百人一首の会体験教室「百人 一首の魅力とカルタ取り」		共催	東部百人一首の会	教育部東部公民館

No.	令和5年度 新規	協働事業名	協働の形態	パートナー	所管課
114		日本史を学ぶ会公開講座「大岡越 前守の人間関係」	共催	日本史を学ぶ会	教育部東部公民館
115		地域連携展示 I 「桐朋女子・作文 コンクール「桐華賞」作品展」	事業協力	 桐朋女子中学校・高等学校 	教育部東部公民館
116		地域連携展示Ⅱ「桐朋女子中·高 等学校「美術部」展」	事業協力	桐朋女子中学校・高等学校	教育部東部公民館
117		「ファシリテーション入門〜個々を 尊重し学びを深める」	事業協力	桐朋女子中学校・高等学校	教育部東部公民館
118		「スマホのプチお悩み相談〜中高 生がわかる範囲でお助けします」	事業協力	桐朋女子中学校·高等学校	教育部東部公民館
119		「桐朋女子高校生と一緒に宿題し よう」(全4回)	事業協力	桐朋女子中学校·高等学校	教育部東部公民館
120		「小学生のクイズづくり!~大人への挑戦状~」(全2回)	事業協力	桐朋女子中学校・高等学校	教育部東部公民館
121		「桐朋生が教えるクリスマスダン ス!」(全3回)	事業協力	桐朋女子中学校・高等学校	教育部東部公民館
122		「白百合女子大学生の絵本読み聞 かせ」	事業協力	白百合女子大学	教育部東部公民館
123		防災講演会〜在宅避難のすすめ備 えて安心!災害後も自宅で過ごす	共催	若葉学校地区協議会	教育部東部公民館
124	0	「描けたら楽しい〜初めての水彩 画『美楽』体験教室」【新規】	共催	美楽(西部公民館利用登録団体)	教育部西部公民館
125	0	「癒しの音色〜ウクレレを奏でてみませんか『ノアレア』体験教室【新規】	共催	ノアレア(西部公民館利用登録団体)	教育部西部公民館
126	0	「『西部ボイストレーニング』体験教室」【新規】	共催	西部ボイストレーニング(西部公民館利用登録団体)	教育部西部公民館
127	0	「『小倉百人一首を楽しむ会』体験教室」【新規】	共催	小倉百人一首を楽しむ会(西部公民館利用登録団 体)	教育部西部公民館
128	0	「『宮の下囲碁同好会』体験教室」 【新規】	共催	宮の下囲碁同好会(西部公民館利用登録団体)	教育部西部公民館
129	0	「秋のイタリアンランチ『クッキングママ』体験教室」【新規】	共催	クッキングママ(西部公民館利用登録団体)	教育部西部公民館

No.	令和5年度 新規	協働事業名	協働の形態	パートナー	所管課
130	0	「今夜のおつまみは?『おやじの厨 房』体験教室」【新規】	共催	おやじの厨房(西部公民館利用登録団体)	教育部西部公民館
131	0	「『短歌スケッチ』体験教室」【新規】	共催	短歌スケッチ(西部公民館利用登録団体)	教育部西部公民館
132		「『手編みサークルRAM』体験教室」【新規】	共催	手編みサークルRAM(西部公民館利用登録団体)	教育部西部公民館
133		北の杜ほくほく散歩〜上ノ原公園からかに山〜	共催	上ノ原まちづくりの会(地区協議会)	教育部北部公民館
134		「知りたい」が未来をつくる「科学 道100冊」図書展2024	事業協力	科学道100冊委員会	教育部北部公民館
135		みんなで踊ろう!盆踊り体験〜東 京音頭,調布音頭など	共催	上ノ原まちづくりの会(地区協議会)	教育部北部公民館
136		みんな集まれ!北の杜防災フェア 2024	共催,事業協力	上ノ原まちづくりの会(地区協議会), 健全育成推進 地区上ノ原委員会, 調布市消防団,調布消防署	教育部北部公民館
137	読書啓発事業		共催	アカデミー愛とぴあ	教育部図書館
138	38 図書館の利用支援		事業協力	図書館に登録している音訳者・点訳者・布の絵本製 作者・宅配協力員	教育部図書館
139	第64回調布市郷土芸能祭ばやし 共催 保存大会		共催	調布市郷土芸能祭ばやし保存会	教育部郷土博物館
140	地域文化講演会「西南戦争と地域 40 社会〜西光寺門前の西南戦争戦没 者『招魂碑』を手がかりに〜」		共催	調布史談会	教育部郷土博物館

[※]令和5年度の新規事業は14事業です。

4 協働事業調査票

令和5年度の協働事業について,概要をまとめた調査票を市の組織(部)別に掲載しています。調査票の見方は下記を御参照ください。 また,各取組及び公表項目は,平成22年3月に策定した協働推進ガイドブックに準じて設定しています。

【協働事業調査票の見方】

協働のパートナーの形態・名称を記載し 事業が、「パートナー」、「市」どちらからの提案 ています。ひとつの事業において複数の により協働で行われることになったのか記載し パートナーと協働する場合があります。 ています。 協働事業名 担当部署 関連施策※1 事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など) No. 協働のパートナー 協働事業の形態※2 事業提案者 令和5年度の具体的な取組(協働の内容,協働による成果など) 課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)

- ※1 関連施策には、「調布市基本計画(令和5年度~令和8年度)」の施策番号または「行革プラン2023」のプラン番号を記載しています。
- ※2 協働事業の形態は,「共催」,「実行委員会」,「事業協力」,「補助・助成」,「情報交換・情報提供」,「指定管理・業務委託」から選択しています。

多摩川流域連携会 議における構成各 市区との連携	行政経営部企画 経営課		月から調布市を事務局として いて意見交換を行うほか, 多	多摩川流域連携会 摩川流域郷土芸能	会議を開催している。会議では,共通する行政課題や広域的な課題等につ ピフェスティバルでの連携した取組など,各自治体若手職員相互の人事交		
			多摩川流域の11自治体(令和5年度末現在)が,多摩川をテーマとした連携を企画・展開することを目的に,平成25年4月から調布市を事務局として多摩川流域連携会議を開催している。会議では,共通する行政課題や広域的な課題等について意見交換を行うほか,多摩川流域郷土芸能フェスティバルでの連携した取組など,各自治体若手職員相互の人事交流・人材育成も目的とし,市域を越えて広域的な視野で課題を捉え,連携して多摩地域の魅力向上に取り組んでいる。				
	協働の	カパートナー		事業提案者	協働事業の形態		
大田区,世田谷区,八王子市,府中市,日野市,狛江市,多摩市,稲城市,川崎市,町田市					事業協力,情報交換・情報提供		
令和5年	度の具体的な取組(協働の内容,協	動による成果など)	課題	と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
○会議開催(2回)に	よる広域的な検討	課題に関する連		た検討を行うとる の交流について ○「インビテーシ	ラインの活用など,の会議の効率的な運用方法検討や,内容の充実に向け ともに,新型コロナウイルス感染症の流行を背景に自粛していた職員同士 も,積極的に取り組んでいく。 ョン to TAMA」については,構築までの間,課題感や意見のすり合わせ 、今後は東京都の支援も受けながら,取組を充実させていく。		
	令和5年周	大田区,世田谷区,八王子市,府中市,日 令和5年度の具体的な取組(令和5年度の具体的な取組(協働の内容,協		大田区,世田谷区,八王子市,府中市,日野市,狛江市,多摩市,稲城市,川崎市,町田市 市 令和5年度の具体的な取組(協働の内容,協働による成果など) 課題 ○会議開催(2回)による広域的な検討課題に関する連携・情報交換ができた。 ○引き続きオンデた検討を行うとなの交流についてに		

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)				
	地域活性化包括連 携協定による取組	行政経営部企画 経営課	プラン2	市と事業者が相互に連携し、協働による取組を推進することで、地域や暮らしの安全・安心、地域防災・災害対策、地産地消と市産品の販路拡大、地域の活性化、市政情報及び観光情報の発信、高齢者・障害者の支援、子ども・青少年の育成、食育・健康増進、環境保全・リサイクルに関する取組など、更なる市民の安全・安心の確保や市民サービスの向上を図るため、株式会社セブン・イレブン・ジャパン及び株式会社イトーヨーカ堂と地域活性化包括連携協定を締結(平成30年4月18日)した。					
	協働のパートナー				事業提案者	協働事業の形態			
2	株式会社セブン-イレブン・ジャパン,株式会社イトーヨーカ堂				市	事業協力,情報交換・情報提供			
	令和5年原	度の具体的な取組	(協働の内容,協	働による成果など)	課題	と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)			
	○高齢者等の見守り活動を実施した。 ○生涯学習出張相談による学びのきっかけづくりにつながった。 ○観光情報等の魅力発信による市民サービス向上につながった。 ○シニア雇用を促進した。 ○フードロスの削減につながった。				定期的な連携会 〇産官連携の意	た多分野に渡る協働の取組を効果的かつ効率的に推し進めていくため, 議の開催による,連携事業の調整及び見直しが必要である。 義と在り方について,改めて整理するとともに,市からも積極的に,その いての情報提供を行い,連携を促進する必要がある。			

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)
		行政経営部企画 経営課	プラン2	これまで以上に幅広く多様な	分野において連携	決に向けて,それぞれの保有する特性・資源・ノウハウ等を生かしながら, 携・協働し,地域の活性化と市民サービスの向上,社会的価値の創出に取 株式会社と令和元年8月5日に包括的パートナーシップ協定を締結した。
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態
3		アフラック:	生命保険株式会	社	市	共催,事業協力,情報交換・情報提供
	令和5年度	きの具体的な取組	(協働の内容,協	働による成果など)	課題	と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)
	検診の普及啓発を実施 ○マイナンバーカードの	めのHPV検査事業? い遺児奨学金制度へ パーンでのたづくり した。)普及促進を図った。	を実施した。 の街頭募金への協 Jのライトアップ,調	けを行った。 別布市民スポーツまつりでのがん 関布花火への協賛をいただいた。	積み上げていく7 要である。 ○産官連携の意	果をパートナーと共に振り返りながら,効果的な事業展開に向けて実績をためにも,定期的・継続的な協議による,連携事業の調整及び見直しが必 義と在り方について,改めて整理するとともに,市からも積極的に,そのいての情報提供を行い,連携を促進する必要がある。

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)			
	調布スマートシティ協議会	行政経営部企画 経営課	プラン2	がる新たなサービスや事業の ティ協議会」を設立。当初は4	創出等を通じて, 団体だったが,そ 値の創出を両立	レ技術を活用し,市民生活の豊かさや利便性の向上,地域の活性化につな市が抱える社会的課題の解決を図ることを目的として「調布スマートシの後,6団体が参加し,計10団体となった。社会的課題の解決と新たなすることにより,持続可能な取組としていくことを目指す「共有価値創造る。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
4	社,東日本電信電話株), 日本郵便株式会	保険株式会社,京王電鉄株式会 社,鹿島建設株式会社,鹿島技術 7ム,電気通信大学	パートナー	事業協力,情報交換・情報提供	
	令和5年	度の具体的な取組	(協働の内容,協	動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	○ワーキンググループ ○「CDC運動(つながのがいる) ○ のがいる はいままがいままがいまます。○防災備蓄の見える ○ 調布市防災フェアク ○ のまままます。	がり創出による高齢 ビス(調布市がんね −ビス」の検討・構り 化サービスの試験	冷者の健康増進事 目談サポート)の記 築		ねながら進めて: ○今後は,幅広い や市民のための	取組を企画段階から実施・検証に至るまで,各構成団体と意見交換を重きたことで,連携を深めることにつながった。 い分野における技術やノウハウを有する多様な主体が集まり,調布のまち新たな価値創造に取り組むという協議会組織としてのメリットを最大限 全ての構成団体がその強みを生かしながら協議に参加できるような工。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)			
	多分野連携協定に よる取組	行政経営部企画 経営課	プラン2	相互に連携・協力し,人と地域 生活の豊かさを持続的に創出	ぱをつなぐことで, ぱしていくまちのヨ	ぶれが有する特性や資源,ノウハウを生かしながら,幅広い分野において地域の活性化と市民サービスの向上を図るとともに,多様な価値や市民 思現を目指して,東日本電信電話株式会社東京武蔵野支店(NTT東日本) ちの実現に向けた多分野連携協定を締結した。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
5	東日本	電信電話株式会社	土東京武蔵野支瓜	店(NTT東日本)	市	共催,事業協力,情報交換・情報提供	
	令和5年	度の具体的な取組	(協働の内容,協	働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
		バドミントン体験や	現役選手や監督)人が参加。市内在住・在学の		果をパートナーと共に振り返りながら,効果的な事業展開に向けて実績を ためにも,定期的・継続的な協議による,連携事業の調整及び見直しが必	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	超小型バイオガスプラントを活用した地域資源循環の実証事業	行政経営部企画 経営課		た資源循環や最先端農業など 参加した。また,この取組をき	ごの見学により,資 つかけとして,令	電信電話株式会社(NTT東日本)と連携し,バイオガスプラントを活用し 資源循環学習及び食育につなげるイベントを実施し,市立小学校の児童が 和5年度は,週に一度,調和小学校及び若葉小学校から,学校給食の調理 ラントへ運搬し,継続的に資源循環の取組を行った。	
		協働の	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
6	東日本電信電話株式		s), 株式会社ビオ レトン東京学園	ストック,市立小学校,京都大	パートナー	事業協力,指定管理·業務委託	
	令和5年度	度の具体的な取組((協働の内容,協	動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	育てたほか,ボトル詰め ○京都大学及びドルトン 市型資源循環モデル」を)した液体肥料とあれ シ東京学園との連携 E体験できる夏休みの)せて環境フェアで により,調布市内 <i>0</i> の環境学習イベント)小・中学生を対象に実際に「都	の学びにつなが、 ○一方で,超小型 果的な活用方法	先端技術を活用し,実際に市内小学校から出る残菜を利用した資源循環る本取組の意義や価値をより広くPRできるよう取り組む必要がある。 とであるが故の処理可能量や,副生産物として生成される液体肥料の効などの課題に関して,パートナーとの意見交換を重ねながら,取組の方向いくことが重要であると考えている。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)				
	eスポーツを基点と した包摂的な体験・ 交流機会創出	行政経営部企画 経営課		わい創出につなげることを目 ター(ここあ)を会場とした施 ター(ここあ)の3施設をオンラ	的として,希望の 没内でのeスポー ラインでつないだ	会を創出することで市民生活の質の向上を目指すとともに,市域のにぎ家(本場,分場,深大寺),しばさき彩ステーション,児童館,総合福祉センツ体験イベントのほか,希望の家・しばさき彩ステーション・総合福祉セン施設間・多世代交流イベントを実施した。また,青少年ステーションCAPSも向けに,ゲームを使ったプログラミング教室を開催した。		
		協働の	カパートナー		事業提案者	協働事業の形態		
7		ョン,社会福祉法人 会社(NTT東日本)。		上協議会,東日本電信電話株式 -eSports	市	事業協力,指定管理·業務委託		
	令和5年	度の具体的な取組((協働の内容,協	働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)			
	│○施設間交流イベン した。)eスポーツ体験会を18回開催し,各施設内での交流の活性化を図った。)施設間交流イベントにより年代や住んでいる地域の垣根を超えた交流機会を創出 ,た。)プログラミング教室を11回開催し,子どもたちのプログラミング学習のきっかけ作				とや技術を有するパートナーの支援の下,市内各施設でのeスポーツの取 各施設にそのノウハウが蓄積するとともに,市内においてもeスポーツを 会の創出に関する機運が高まってきた。 一のノウハウを各施設が十分に継承し,取組が自発的に発展・継続してい アル作成やイベントの実務的な支援に取り組む。		

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
						景光発電)を活用した発電・蓄電設備の実証を行い,市が主催するeスポー 蓄電設備の開発について意見交換を行った。	
		協働の	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
8		電気	ā通信大学		パートナー	事業協力,指定管理·業務委託	
	令和5年	度の具体的な取組((協働の内容,協	動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	の実証を行い,しばさ 用した。	さき彩ステーション 等のイベントにおい	に設置してeスオ	配)を活用した発電・蓄電設備 ペーツイベントの電源として活 蓄電設備の展示による環境	設備の開発を進 ○今後は,環境等	支術や知見を生かし,多用途に活用が見込まれる新たな太陽光発電・蓄電めることができた。 学習への有益な利用や幅広い用途への活用を目指し,庁内においても環 を深めるなど,本取組の成果を最大限に生かすための取組を進めていく	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	調布・狛江の魅力P R部	行政経営部広報 課	プラン1	学生が取材・執筆した内容をす	市の広報媒体(市	用した若年層に向けた市の魅力発信の質を向上させることを目的に,大 報・市ホームページ・SNS)で発信した。市報令和5年12月20日号では, [し,大学生がおすすめする飲食店等の取材に基づき紹介した。	
		協働の	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
9		調布市又は狛江	市に在住・在勤の)大学生	市	事業協力	
	令和5年周	度の具体的な取組((協働の内容,協	動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	同世代から共感が得た魅力発信が可能と	られやすく親しみ ^ょ なった。 とっては,市の広幸	やすい発信内容。 服活動を体験する	アイディアを活用することで, となり, よりターゲットに適し ることで, 地域社会や公務員と		一の個々の特徴を生かしながら,静止画だけでなくショート動画の作成 より効果的な発信を行っていく。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)				
	声の広報	行政経営部広報 課	プラン5	市報定例号及び新春号の年2 者等の希望者に郵送配布して		き約8本)をボランティアの協力によりカセットテープに録音し,視覚障害 		
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態		
10	NPO法人調布市民	放送局,公益財団	法人東京YWCA	国領センターこだまグループ	市	事業協力		
			<u> </u>	動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)			
	も, 幼児から高齢のプ ていただいている。2	うまで「共に生きる k取組が各パート	」ことをテーマと トーの活動目的に	、や,障がいのある人もない人 し活動している団体に協力し こも合致するとともに,市とし こも適切に市政情報を伝える		プの録音機の劣化やデジタル媒体での情報提供が進んでいることからも, 以外の手法等を検討する必要がある。		

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)			
	ICT東京フォーラム実行委員: ICT東京フォーラム 行政経営部デジ 2023 プラン2				会主催の講演会を の後援を受けなか	を関東ICT推進NPO連絡協議会,国立大学法人電気通信大学とともに共 がら,地域情報化に資する事業の実施に向けた支援を行っている。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
11		ICT東京フォ	ーラム実行委員	会等	パートナー	共催	
	令和5年	度の具体的な取組	(協働の内容,協	働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	タル化」を共催し、開 〇自治会や商店街で 慶子氏(杏林大学客員	催した。 のICTの利活用に 員教授・前三鷹市長	よるデジタル化 長)や岡田裕之氏	、出る地域コミュニティのデジ の促進を開催目的とし,清原 (さいたま市白幡瓶尻自治会) レの紹介等を通して,ICT活用	が本格的に取りる 者への対応策の	ジタル化の遅れが顕在化し,デジタル庁をはじめとするデジタル化の促進 組まれている中で,その恩恵に取り残される可能性のある高齢者や障害 検討が課題である。 に参加してもらえるような仕掛け作りや周知方法の工夫が必要である。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)			
	調布地域情報化推 進協議会の運営	行政経営部デジ タル行政推進課	プラン2	布地域情報化推進協議会」を	開催している。地 マとして進め,策策	について自由に議論し,情報提供,意見交換を行う「議論の場」として「調域情報化基本計画の考え方に沿って調布市の地域情報化は,これまで定に関与した「調布市デジタル化総合戦略1.0」の考え方を踏まえ,市民活発な意見交換を行った。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
12		NPO法人調布市均	地域情報化コンソ	ノーシアム	パートナー	情報交換・情報提供,事業協力,指定管理・業務委託	
				動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	○市民団体の発信力 推進につなげた。	向上に資する講演	受の開催を支援	見交換会」の開催に協力した。 し,市民による地域情報化の 会議」との意見交換を実施し	○デジタルデバイ	に資する地域情報の発信のあり方について引き続き協議を進める。 イド対策におけるスマホ講習会では,実施団体がもっているノウハウの共 ているため,定期的に意見交換会の開催等を行う必要がある。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法, 役割分担など)	
	令和5年度避難所開 設訓練(防災教育の 日)	総務部総合防災 安全課	施策1	市の職員である避難所リーダ 訓練を実施する。 	一が訓練を主導し	J,市職員と地区協議会等と協働し,震災を想定した避難所の開設·運営	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
13	自治会	,地区協議会,NPC	D法人調布心身障	章害児・者親の会	市	事業協力	
	令和5年度	度の具体的な取組	(協働の内容,協	動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	○実際の災害時にお し,避難所の開設手順			よう避難所開設訓練を実施 また。	であるため, 今後	市職員だけでなく,地域住民との協力による避難所開設・運営が不可欠 も継続的に訓練を実施していく。 児童・生徒及び保護者の防災意識を啓発する取組を検討する。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	令和5年度東京消防 庁第八消防方面·調 布市合同総合水防 訓練		施策1・ プラン18	大型台風の接近や集中豪雨に 連携による機動的な対策を実		等の被害を想定し,実践的な水防活動技術の習得,水防関係機関等との 被害の軽減を図る。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
14		「災害時におけ	る各種協定」締結	吉団体	市	事業協力	
				動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	とともに,訓練の実施	をによって水害時に で消防庁第八消防に	こおける相互の活 方面と合同で,規	う改めて連携要領を確認する 5動体制を確認した。 模を拡大して実践的な訓練を	結し,関係機関やことが重要である	災力を高めるため,自治体や事業所等,多様な機関と積極的に協定を締 が消防団,協定団体と連携した訓練を実施するなど連携強化を進めていく る。庁内横断的な連携により,他部署における各種団体との連携した取組 各種団体等の活動状況を的確に把握していく。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)			
	地域防災体制の充 実	総務部総合防災 安全課	施策1	①防災市民組織に対する補助	1金の交付 ②総合	,防災市民組織の設立及び活動充実のため,次の事業を行う。 合防災訓練等の各種訓練 ③防災に関する出前講座 ④各組織が計画・実 ⑤防災講演会 ⑥国・東京都などから発出される防災に関する情報や訓練	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
15		防约	災市民組織		市	補助・助成,事業協力	
	令和5年	度の具体的な取組	(協働の内容,協	働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	成されている。 ○各組織では,「コロ	ナ以降久しぶりに 講座は21回依頼が	避難訓練などを	実施した」と報告があった。	積極的に取り組るの話性化るような機会を根	を促進するため,他組織の訓練や対策などを防災市民組織内で共有でき	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	調布市総合防災訓練・防災フェア	総務部総合防災 安全課	施策1	防災関係機関との連携を強化 イフライン等, 災害時における	とし,災害時の迅速 が様々な分野に関	る」という地域での互助精神の高揚と防災行動力の向上を図るとともに, をな応急活動態勢を整えるために,医療やボランティア,放送,建設業,ラ する協定を締結している各種協定締結団体と協働し総合防災訓練を実施 市役所前庭広場において防災フェアを開催した。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
16		「災害時におけ	-る各種協定」締約	吉団体	市	事業協力	
	令和5年原	度の具体的な取組	(協働の内容,協	働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	相互の活動体制を確	認した。 し, 市民に様々な防		川練において災害時における ⁻ることにより,市民の防災意	び、適宜連携して ○庁内横断的な 有し、各種団体等 ○自助・共助とし	災力を高めるため,自治体や事業所等,多様な機関と積極的に協定を結 いくことが重要である。 連携により,他部署における各種団体の情報や連携した取組の情報を共 等の活動状況を的確に把握していく。 いった地域での相互精神の高揚と防災行動力の向上を図るため,市民に 発を実施していく。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	の「税についての作文」の市長賞 「中学生の税につい 市民部納税課 プラン28 を目的とし,租税教育推進活動の				及び教育長賞の表す ・種メディアで知った)一環として実施し 守蓄組合法に基づき	対象とした「税についての作文」の作品募集と連携し,同会と協働し,市内中学生彰をしている。表彰式には,同会が来賓として出席する。将来を担う中学生が,身た税を素材とした作文を通し,税について関心を持ち,正しく理解してもらうことている。 「、税の納期内完納達成のための納税資金備蓄を直接の目的として設立されてい	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
17		武蔵府中納	税貯蓄組合連合	会	市	事業協力,指定管理·業務委託	
	令和5年度の具体的な取組(協働の内容,協働による成果など)				課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	作文」表彰式を行い, を行った。出席者は受 中納税貯蓄組合連合	武蔵府中納税貯蓄 受賞者9人, その家 会会長含む。)3人 する現役税理士で	暦組合連合会会長 族・学校関係者 。 ぶある同会関係者	的30人,税関係来賓(武蔵府 から,受賞者に対する顕彰に	○納税貯蓄組合:	家族,さらには市民全般に対し,税についての関心・理解を促進したい。 連合会の事務局を担う武蔵府中税務署と,適切な事務分担を引き続き調 事務の効率化を図りたい。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)		
	人権啓発協働事業	市民部市民相談課	施策15	法務大臣から委嘱を受けた調発活動を行っている。特に小りた。	雨市の8人の人材 学生・中学生を対	権擁護委員は,主に人権相談,人権侵犯に関する調査・救済活動,人権啓 象とした人権啓発活動には力を入れており,市は委員の活動支援を行っ	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
18		調布市	ī人権擁護委員 		パートナー	事業協力,情報交換・情報提供	
	○第30回子どもたち 小学校(5年),第三小○人権の花運動 実施	5からの人権メッt \学校(4年),調和 施校 国領小学校, 文コンテスト東京:	マージ発表会 参加 小学校(6年) 布田小学校		○当市において を対象とした啓望 が課題と考えて	の市民に人権意識が浸透するよう人権擁護委員と一緒に考え,今後の啓 🖡	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	市民団体等との連 携による平和祈念 事業の開催	生活文化スポーツ部文化生涯学習課	施策16	した取組をNPO法人ちょうふこと "ちょうふピースメッセンジャージ の"いま"と平和を考える」の会場	ビもネットやFC東京 「ュニア"として大阪 で報告を行った。 この連携により,これ	して任命し,戦争や平和についての学びの成果を広く市民へ還元することを目指 京の事業協力の下,実施した。また,FC東京との共催により,市内の小学生を で、広島へ派遣し,平和学習を行った。学びの成果は「国際理解講座2023~世界 のまでに任命されたピースメッセンジャーたちが,派遣年度以降も継続的に活動 なち上げた。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
19	調布市原爆被害者の		うふこどもネット ±(FC東京)	・,東京フットボールクラブ株式	市	共催,事業協力,指定管理·業務委託	
	令和5年	度の具体的な取組	(協働の内容,協	動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	○ピースメッセンジャ ○FC東京の多面的な ○被爆体験者による ○同世代やその家族 ○過去に派遣された ピース部」を立ち上に	は影響力を生かした 講話を実施し,戦争に対する平和への ピースメッセンジ	た効果的な取組の 争体験を語り継く り想いの発信の場	D周知を行った。 ぐ機会を創出した。	○若年層を含め	た,より幅広い世代の市民への広報	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)			
	フードドライブの実 施	生活文化スポーツ部文化生涯学習課	施策29	まだ食べられるのに捨てられ 品を市内福祉施設等へ提供す 会並びに市内事業者と連携し	⁻ るフードドライブ	の削減及びその有効活用を目的として,家庭や事業者から持ち寄った食 を調布市消費者団体連合会及び調布市社会福祉法人地域公益活動連絡 いる。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
20	 調布市消費者団体達 	重合会,調布市社会	福祉法人地域公 者	益活動連絡会,市内協力事業	市	事業協力	
	令和5年	度の具体的な取組	(協働の内容,協	動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	○市内事業者の情報○調布市社会福祉法	発信ツールを使い 人地域公益活動運	,広く活動の周短 Macの協力により	見り,年3回実施した。 知を図ることができた。 らり,集まった食品を無駄にす 有効活用につながった。	るよう,食品ロス 〇組織横断的な	連携し,市民一人一人が食品口ス削減のため主体的に取り組んでもらえ は削減への取組や普及啓発活動が必要である。 連携を図り,情報共有や取組の強化が必要である。 ・ドバンク調布とも情報共有し,連携を図っていく。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	生活文化スポー に実施している。令和5年度に 国際交流事業の実 とお文化スポー 市国際交流協会会員の方によ				は,「国際理解講座 る講演会を実施 記協会の外国人会	外国人が日本の伝統文化に触れ,日本の良さを知ってもらうことを目的 至2023~世界の"いま"と平和を考える」において,ウクライナ出身の調布 したほか,外国人専門家相談会を業務委託し,多文化共生社会の推進を 員の方にも協力してもらい,市職員及び関連団体向けに「やさしい日本 の普及・啓発に取り組んだ。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
21		調布市	· 「国際交流協会		パートナー	共催,補助·助成,指定管理·業務委託	
	令和5年	度の具体的な取組	(協働の内容,協	働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	○パートナーの専門 ○多文化共生社会の ○調布市国際交流協	推進につながった	-0	ことができた。	ミュニティ振興財 たって,国際交流	年3月31日をもって解散し,当協会が実施していた事業を調布市文化・コ村団に令和6年4月1日から事業移管する。このことによって,将来にわまや多文化共生を推進する組織の安定的な事業継承及び運営体制の確保・外国人支援の充実が期待できる。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	文化芸術の振興に よる「パラハート ちょうふ」の推進	生活文化スポーツ部文化生涯学習課	施策20	パラアート展」を調布市福祉化制作する「ビッグハートプロジ ど様々な分野から多くの方々	F業所等連絡会と ・ェクト」を実施し, に参加いただい7	て市内の福祉作業所等で活動する方々のアート作品を展示する「調布市 共催により実施した。また,パラアート展の応援企画として,大型アートを 市内福祉団体に加え,調布ゆかりのアーティストやプロスポーツ選手な た。 ミーティングを実施し,展示内容や広報について検討を行った。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
22		調布市福祉	业作業所等連絡会	<u>~</u>	市	共催,事業協力	
				動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	○パラアート展企画 ○パラアート展の開作 ○ビッグハートプロシ ○障害のある方が気 ○文化芸術の振興を	崔 来場者数1,94 ジェクトで集まった 軽に文化芸術活動	11人 ハートの数 11, 加こ取り組む環境	800枚 づくりにつながった。 の充実につながった。		関係者だけでなく,多くの一般市民の事業への参加を促す。 ネットワークを生かした効果的な展開が必要である。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法, 役割分担など)			
	調布市文化・コミュニティ振興財団との連携	生活文化スポー ツ部文化生涯学 習課	施策20	化活動に取り組むことができ 布国際音楽祭2023,第68回	るようにすること 回調布市民文化祭	くり宣言」に基づき,市民が優れた芸術・文化に触れたり,気軽に芸術・文 を目的に,(公財)調布市文化・コミュニティ振興財団との共催により,調 ,映画のまち調布 シネマフェスティバル2024等を開催した。 ュニティ振興財団と協力し,開催に向け検討を行い,役割分担をして開催	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
23	公	益財団法人調布市	ī文化・コミュニテ	ィ振興財団	中	共催,補助·助成	
	令和5年度	度の具体的な取組	(協働の内容,協	動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	○魅力ある事業の企 ○参加者が増加した。 ○地域における文化 ○調布よさこいでは た大籏やハッピを使	。 資源の活用,魅力症 「調布市パラアート	発信ができた。 ・展」と連携し,福	祉作業所のメンバーが作成し ながった。	○日頃からの意	思疎通及び定期的な連絡会等を実施する必要がある。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)			
	「豊かな云柳又化・ スポーツ活動を育む 生活文化スポー ができる場・つながる機会を またづくい常言 関 ツ部文化生涯党 佐笠20 マークを市民投票で決定し、夏				より一層創出・支持 宣言に基づき,市[ちづくり宣言」を行い,子どもから大人まで誰もが文化芸術を育むこと 援するまちづくりに取り組んでいる。平成29年度には宣言のシンボル 民に芸術文化に触れられる様々な機会を提供する団体と共催や事業協力 調布市の魅力を発信するために活用している。	
	協働のパートナー				事業提案者	協働事業の形態	
24		調布市	i文化協会ほか		市	共催,事業協力,補助・助成	
	令和5年原	度の具体的な取組	(協働の内容,協	働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	○子どもから大人ま [*] につながった。	で誰もが文化芸術	を育むことがで	きる場・つながる機会の創出	への更なる普及	文化・スポーツ活動を育むまちづくり宣言」及び宣言シンボルマークの市民・周知が必要である。 「同知が必要である。 言に基づく市民の活動として,より積極的なPRを行えるよう,市の情報発である。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)				
	相互友好協力協定締結大学定例会	生活文化スポーツ部文化生涯学習課	施策12	文化,教育,学術,スポーツ,美 締結している地域の大学と連	芸術, 国際交流の会 携の相談及び情報	分野で援助,協力し相互発展を図ることを目的とし相互友好協力協定を 報交換のために定例会を開催している。		
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態		
25		相互友好	協定締結大 ^会	Ž	市	事業協力		
				働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)			
	○庁内各担当課と大	学との情報交換を	通じた連携がで	きた。		会議運営(開催時期・方法)の検討が必要である。 効果的な情報発信の検討が必要である。		

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	相互友好協力協定締結大学との連携	生活文化スポーツ部文化生涯学習課	施策12	相互友好協力協定を締結して 知度を高めるために各大学と 		を生かし,市民の新たな学びの機会の創出や大学との連携についての認 追している。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
26	:	相互友好協力協定	為結大学(電気)	通信大学)	市	共催,事業協力	
	令和5年	度の具体的な取組	(協働の内容,協	動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	○オンライン開催に。	より多様な対象者の	の参加につながっ	った。		向けて,相互友好協力協定締結大学へ協力依頼を行う。 法を検討する必要がある。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法, 役割分担など)				
	市民との連携による生涯学習のきっかけづくり	生活文化スポー ツ部文化生涯学 習課	施策12	及び「生涯学習サークル体験! め、対象者と同世代の市民有!	事業」を実施した。 志による委員会を ,体験してもらう・	そっかけづくりの機会を提供することを目的として,「地域デビュー事業」 「地域デビュー事業」では,市民の自主的なまちづくり活動を推進するた を組織し,各種講座を実施した。「生涯学習サークル体験事業」は,市民が ものであり,市が事務局として参加者の募集を行い,サークル体験の運営		
		協働の	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態		
27	各	4生涯学習サークル	⁄,地域デビュー技	推進委員会	市	事業協力		
	令和5年度	度の具体的な取組((協働の内容,協	働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)			
	○同世代とのコミュニケーションの提供につながった。 ○地域活動への参加や仲間づくりを促進することができた。 ○地域デビュー推進委員自身への活躍する場の提供につながった。				がある。	責を踏まえた,より幅広い世代へのきっかけづくりについて検討する必要 事業の周知方法について検討を行う必要がある。		

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法, 役割分担など)	
	┃				京都と共催で消費	習得し,自主的な行動ができ,健全な消費生活を営むことができるよう支生活講座を実施している。市が企画・提案した内容に基づき,東京都が講 ば器材準備などを担っている。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
28			東京都		市	共催	
	令和5年	度の具体的な取組	(協働の内容,協	働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	┃いるが,東京都と共ん ┃とができた。また,テ	消費生活講座のほ 崔することで,より 一マや講師選定に	多くの市民への 関しては,東京都	催の消費生活講座も実施して 学びや情報提供の場とするこ 郷のこれまでの実績などから, うことで,より充実した講座実	ため, 東京都のこ	様のテーマとならないよう,幅広い内容を企画していく必要がある。そのこれまでの実績等を活かし,共催ならではのテーマ選定につなげていける。 3共有に努めていく。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)			
	消費生活出前授業	生活文化スポーツ部文化生涯学習課	施策2	民法改正に伴う成年年齢の引 ど、社会のデジタル化が一層だって、市教育委員会と連携の下	加速する状況の中	周を踏まえ,インターネット通販やキャッシュレス決済が急速に普及するなり,消費者教育推進法に基づき,若者による消費者被害の未然防止に向け進する。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
29		市教育委	委員会,市立学校		市	事業協力	
	令和5年	度の具体的な取組	(協働の内容,協	働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
		校に,若年層から村		未然防止に向けた啓発とし ケーネットトラブルの事例に関	教育を実施する。 〇主体的に判断	和4年度から18歳に引き下げられたため,若年層へ向けた早期の消費者。 。 し責任をもって行動できる能力を育む取組が重要である。 育委員会等,多様な主体との情報共有や連携が必要である。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	ちょうふ地域コミュ ニティサイトの運用	生活文化スポーツ部協働推進課	プラン3	イトの運営により,自治会活動 紹介,地域が取り組む夏祭り。 ティの醸成を図っている。	かの紹介や未加入 や防災訓練などを s人調布市地域情	、地域活動に関する情報を市民が閲覧・投稿できるサイトである。このサ 世帯に対する自治会への加入案内など自治会活動の促進、地区協議会の 見やすく情報集約するなど、地域活動の情報発信を通じて地域コミュニ 報化コンソーシアムに業務委託している。年間を通して、アクセス数の分 トナーと協働で行っている。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
30		NPO法人調布市均	地域情報化コンソ	ノーシアム	市	指定管理·業務委託	
				働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	なるよう,トップペー ○新機能「居場所マッ	ジ等を改修した。 リプ」を令和5年9月 対を目的とした場所	目に開設。市内の fや催しについて	参考に,より見やすいサイトと 民間団体が運営する地域交 ,マップにより活動場所を示	より効果的な情報 ○自治会支援や	か分析により市民ニーズを把握し,記事の作成方法などについて検討し, 報発信につなげる。 地区協議会の設立・支援といったコミュニティの醸成つながるコンテンツ いらの課題に対して,市民が円滑に情報にアクセスできるようサイトを構 長がある。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)
	ふれあいの家の管 理運営	生活文化スポーツ部協働推進課	プラン4	指定管理者となり、それぞれの	の施設の管理運営 等の管理業務を行	として,自治会等の地域住民で組織された各ふれあいの家運営委員会が 営を行っている。運営委員会が使用申請に対する承認,利用料金の受領, すうことで地域のニーズに応じた柔軟な対応や利用者にとって親近感の
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態
31		ふれあい	の家運営委員会	•	パートナー	指定管理·業務委託
	令和5年	度の具体的な取組	(協働の内容,協	働による成果など)	課題	と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)
	域の実情に沿った施	設管理が実施でき Iの下,物理鍵を不	た。	て施設を運営することで, 地 を一部施設に導入することで	の向上やデジタん	い手の確保 営するメリットを生かして施設の管理運営を行えるよう,利用者サービス ル技術を活用した運営委員会の負担軽減など幅広い視点から指定管理者 いて引き続き検討する。

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	コミュニティ推進事業	生活文化スポーツ部協働推進課	施策14	区)の運営支援として,地域コ を配置し各種活動のサポート 事業としては,市と自治会連 施している。また地区協議会	ミュニティの推進 を行っている。 合協議会と協働に では,地区間の連	子することを目的に、市は自治会の設立・加入促進や地区協議会(18地に必要な補助金等を交付するとともに、地区協議会ごとに担当職員1名よる安全対策セミナーや自治会加入促進を目的としたキャンペーンを実携促進を目的として、全地区協議会の代表が集まる地区協議会連絡会を係部署との連携のもと各種事業に参加している。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
32		調布市自治会連	合協議会・各地区	江協議会	市	共催,事業協力,情報交換・情報提供,補助・助成	
				動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	ることにより,各事業 ナー等を実施した。 ○地区協議会では,9	€の実施に当たって ∓4回の地区協連終 もに,防災教育のE	「のそれぞれの役 各会を通じて地域 日に地域の協力[5	や理事会,各委員会に参加す 割を整理し,安全対策セミ 或における情報共有体制につ 団体として参加するなど,地域	り,とりわけ自治	ティの推進には,地域で活躍されるコミュニティ団体の協力は不可欠であ 会連合協議会とともに,地域で活動する各種団体で構成された地区協議 る取組は重要である。今後もパートナーとの意見交換を通じて相互理解	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)			
	自治会組織の育成を図り、ま 自治会といっしょ に!キャンペーン 生活文化スポー ツ部協働推進課 施策14					なげていくことを目的に,「自治会といっしょに!」をテーマとして,毎年11 した。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
33		調布市自	治会連合協議会		市	事業協力	
	令和5年	度の具体的な取組	(協働の内容,協	働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	○市民ロビーにて自	治会に関する各種 加入に関するアン	相談を受ける相 ケートを実施する	者に考える勉強会を実施した。 談会を実施するとともに,来 るなど,自治会連合協議会との	として継続的にI 支援を充実させ	継続して取り組んでいく内容であり,次年度以降も引き続きキャンペーン取り組んでいくとともに,定期的に加入促進を行うなど,年間を通じてのていくことも必要である。 果的な進め方を検討する必要がある。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	本事業は、特定行楽施設のあいやしとふれあいの とを目的として、さくらツーリ 旅事業(宿泊料金の 生活文化スポー 大統領 14 施するもの。被災地支援を目				スト株式会社と事 的としたプランも	自然とのふれあいを通じて,市民の保養と心身の健康増進に寄与するこ 業常協定を結び,市民への宿泊料金の割引や,調布発着のバスツアーを実 企画・実施している。パートナーの企画を受け,市は事業の紹介や参加者 白料金を割引する優待施設を市民が利用した場合に,その宿泊費用の一	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
34		さくらツー	ーリスト株式会社	<u>-</u>	市	事業協力	
	令和5年原	きの具体的な取組	(協働の内容,協	働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	○対象となる宿泊施性を生かした調布市			画等,旅行会社ならではの専門	るため, 定期的に いては随時打ち ○より多くの方に	考え方やパートナーで把握している利用者ニーズや課題を共通認識とす に情報交換を行っているほか,事業の広報等,相互調整が必要な内容につ 合わせを行っている。 こ利用していただくため,受付方法等の利便性の向上などに協働パート 取り組む必要がある。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)				
	調布まち活フェスタは,地域 ¹ て実施している。国領駅前広 生活文化スポー ツ部協働推進課 プラン3 動のさらなる活性化に取り組				場でのステージパ	個人で構成された実行委員会が主催する地域コミュニティのイベントとし フォーマンスや,市民プラザあくろす館内での展示などを通じて,市民活		
		協働の	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態		
35		まち活フェ	エスタ実行委員会	<u> </u>	市	共催		
	令和5年	度の具体的な取組((協働の内容,協	働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)			
		各団体のオリジナノ		体同士の交流の促進が図られ イベント前の出展団体説明会		り効果的に実施するためにも,現状の成果や課題について整理したうえ 事務局である市民活動支援センター,市の3者の役割について改めて明 要がある。		

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	市民活動支援センターの運営	生活文化スポーツ部協働推進課		市民活動支援センターは協働 動スペースはばたきの運営、 	推進課が社会福達まち活フェスタの	祉協議会に運営を委託し,地域コミュニティ団体等の相談・受付業務,活 支援,えんがわフェスタの実施を行っている。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
36		社会福祉法人	調布市社会福祉的	協議会	市	指定管理・業務委託	
	令和5年原	度の具体的な取組	(協働の内容,協	動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	を行ったことにより, ○令和6年度からのご	施設利用の改善を コミュニティルーム イネーターとして <i>0</i>	を図った。 ふの開設に向けて		討を行っていく。 ○コミュニティル	絡会議で情報交換と課題の共有を行い,今後の運営方法について随時検 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法, 役割分担など)	
	男女共同参画推進 フォーラム「しぇいく はんず」の開催	生活文化スポー ツ部多様性社 会・男女共同参 画推進課	施策15	は、スタッフを含め延べ852	人(保育数1人)で	び8団体の協力により,市民プラザあくろすで開催した。期間中の参加者あった。また,男女共同参画推進フォーラムしぇいくはんず2023記録集の図書・情報コーナーに配架した。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
37		男女共同参画推	進フォーラム実行	示委員会	パートナー	共催	
				動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	いることにより、幅広 ○新規の市民団体の ○コロナ禍後の制限の	にい世代へ周知する 参加や協力を得る のない中で実施し が,実行委員会と「	ることができた。 らことができた。 たフォーラムのだ りが協力して行う	体とネット媒体を多面的に用 亡め,開催に向け試行錯誤で ことで令和4年度と比較し来	が必要。	体を増やしていくとともにフォーラムを推進するため,実行委員の主体性 引滑な運営ができるよう指定管理者の協力を得ながら共催していく必要	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	女性の「キャリア研 究」についての講演	生活文化スポーツ部多様性社会・男女共同参画推進課	施策15	就職前の大学生に対しキャリ 深めることで, 社会的・経済的 り多くの学生に対して意識啓]自立の重要性を)講演を行い,女性が人生で遭遇する可能性がある問題について認識を 考える機会を提供した。大学講義の一環として講演を実施することで,よ	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
38		白百	合女子大学		パートナー	事業協力	
				動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	○講師は男女共同参 対して当センターを原			とから,講演を機に,大学生に	○大学の講義の	一部として行うため,確実な準備を行っていく必要がある。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	女性のための起業 セミナー	生活文化スポー ツ部多様性社 会・男女共同参 画推進課	施策15	女性の多様な働き方の一つと 経験のある講師による講演を		選択肢があることを啓発し,起業への支援に繋げる。セミナーでは,起業	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
39		株式会社日本政策	5金融公庫,多摩	信用金庫	市	共催	
				働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	金融公庫と多摩信用	金庫と協力し、実施	施した。講師から	7ーに加え,共催者の日本政策 は起業を経験する中で起こっ 働き方を考えている女性に向	○市民への広報	事業であるため,準備段階からの情報共有が不可欠。 について4者のノウハウを生かす。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	市内映画・映像関連 企業や市民団体等 と連携した「映画の まち調布」の推進	生活文化スポーツ部産業振興課	施策19	┃調布 シネマフェスティバル20)24」関連事業の	生の映画づくりワークショップ,高校生フィルムコンテスト,「映画のまち」 実施など,映画・映像を「つくる」,「楽しむ」,「学ぶ」をテーマに,市内映 雨市ならではの各種イベントを開催した。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
40				角川大映スタジオ, 日活株式会 コミュニティ振興財団	市	共催,実行委員会,事業協力,情報交換·情報提供,補助·助成,指定管理·業 務委託	
				動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	○幅広い世代に対す ○パートナーの持つさ 参加者の参画を推進	ネットワークやノウ		くの事業において協力者と		保と協働内容の更なる充実を図る。 -との更なる協力による世代に応じたイベントを開催する。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策			とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	商店街活性化の推 進事業	生活文化スポーツ部産業振興課	施策17	あったが,実施可能な事業を積極 気料金を補助することで,負担軽 か,市内商店会への来客を促す	函的に支援し,地域系 函えを図ったほか,₹ 同布まちゼミ事業の	ント事業を中止する商店会(予定:18商店会28事業 実績:15商店会23事業)も 経済活性化につながるよう取り組んだ。また,商店街が保有する街路灯に係る電 株街者増加に向けた取組として,市内商店会をPRする調布CM事業の実施のほ 実施を支援した。また,市内事業者物価高騰支援事業では,商工会と連携して商 J組み,物価高騰の影響を受ける市内事業者の事業継続を支援した。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
41	 調布まちゼミ実行 	委員会,市内商店会	会,調布市商工会	余,市内事業者,城西国際大学	市	事業協力,情報交換・情報提供,補助・助成	
	令和5年原	度の具体的な取組	(協働の内容,協	働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	○地域経済活性化に○商店街への来訪者				○各事業におけ	化に向けた協働内容の更なる充実を図る。 るパートナーとの更なる連携を図る。 ナーとの連携を行う。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	調布市商工会事業 の支援	生活文化スポーツ部産業振興課	施策17		マル経融資利子	携して取り組み,市内産業の振興に資する市内事業者・商店会への支援 補給(商工会事業資金融資)のほか,商工まつりやちょうふマルシェ,商 き支援した。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
42		調和	布市商工会		パートナー	事業協力,情報交換・情報提供,補助・助成	
			•	動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	○地域経済活性化に○中小事業者の事業○キャッシュレス決済○市内消費喚起の促	継続につながった の普及促進を図っ	. 0			主体となる各種事業を実施する。 築及び強化を図る。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	調布駅前から盛り上げる会	生活文化スポーツ部産業振興課	施策17	携し,地域経済の活性化につな	なげることを目的	RCO,トリエ京王調布,イオンシネマ シアタス調布),行政が有機的に連 けとした「調布駅前から盛り上げる会」を定期的に開催した。また,映画の 経済活性化に向けた取組を推進した。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
43	布市商工会, 公益財団	法人調布市文化・コミ ・イメント株式会社,	ミュニティ振興財団	中央商店会,天神通り商店会,調],株式会社パルコ,京王電鉄株式 東京,調布局,調布エフエム放送	パートナー	実行委員会,事業協力,情報交換・情報提供	
	令和5年度	度の具体的な取組	(協働の内容,協	動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	○調布駅周辺を中心情報共有を行った。○定期的な開催によ			力体制の構築や懸念事項の	○地域経済活性	化に向け,地域性に適した新たな手法の検討・構築を行う必要がある。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)			
	調布市観光協会事 業の促進	生活文化スポーツ部産業振興課	施策19	ことを目的として、調布市観光協 情報の発信や提供を実施してい 取り組み、古刹・深大寺を核とし	る会と連携し,地域資る。また,各種事業(た魅力の発信を推奨	の特色を有する市の観光事業の振興を図り,産業の発展と文化の向上に寄与する 資源を活用した観光事業を実施するほか,観光案内所の運営支援や特色ある観光 において,深大寺や都立神代植物公園,深大寺地域の団体等との連携を意識して 進した。その他にも,「映画のまち調布」「水木マンガの生まれた街 調布」等,市が 責極的に支援し,観光振興を図った。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
44		調布	市観光協会		パートナー	共催,事業協力,情報交換・情報提供,補助・助成	
	令和5年	度の具体的な取組	(協働の内容,協	動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	○観光振興による地	域経済活性化につ	かながった。			協力体制の強化を図る必要がある。 営体制強化を支援していく必要がある。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	「水木マンガの生ま れた街 調布」の推進 事業	生活文化スポー ツ部産業振興課	施策19	名刺などに、水木作品や「水木マる関連企業等と連携して、スタン電鉄と連携し、京王線車両での^	ンガの生まれた街 ¦ プラリーや,市役所 、ッドマーク・中吊り	《木作品を活用した活性化事業を幅広く展開している。庁用封筒や刊行物,職員調布」ロゴを活用した。「ゲゲゲ忌2023」では,水木プロダクションをはじめとす前庭でのイベント,アニメ特別上映会等を実施した。令和5年度については,京王広告の掲出や限定駅名キーホルダーの販売等を行ったほか,東映アニメーションは開及び新作アニメ「悪魔くん」の配信を記念し,展示会等を実施した。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
45	東映アニメーション	株式会社,イオンエ	ニンターテイメント	株式会社水木プロダクション, ・株式会社,株式会社ジョイン 県,境港市,布多天神社	市	共催,事業協力,情報交換・情報提供,補助・助成,指定管理・業務委託	
	令和5年度	こう 関係的な取組 しゅうかん こうかん しゅうしん しょうしん しょうしん しょうしん しょうしん しょうしん しゅうしん しゅん しゅうしん しゅん しゅん しゅん しゅん しゅん しゅん しゅん しゅん しゅん し	(協働の内容,協	動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	○多岐にわたる特色につなげた。 ○水木作品の新たな ○調布市への観光客	ファン層の獲得に	つながった。		組の検討 ○市内商店会等	や世界観を後世に伝えていくことを目的としたゲゲゲ忌における新規取 と連携した取組の検討 等の拡充を図る。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)		
	ICTを活用した情報 発信による観光振 生活文化スポー 興及び地域経済活 ツ部産業振興課 施策19 施策19				こで,観光関連情報	団法人デジタルスマートシティ推進財団が有する観光情報・ノウハウを活限,周辺の避難所情報等を多言語化して提供するサービス「Guidoor(ガ 注進に向けて取り組んだ。		
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態		
46	_	-般財団法人デジタ	タルスマートシティ	ィ推進財団	パートナー	事業協力		
	令和5年原	度の具体的な取組	(協働の内容,協	動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)			
	○訪日外国人観光客 を行った。	等に対して,調布の	の観光関連情報,	周辺の避難所情報等の提供	○効果的・効率的	りなPR方法を検討する。		

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)
	調布花火2023	生活文化スポーツ部産業振興課	施策19	布の名物として市民に親しま	れている花火を開	て調布市の観光振興及び市内消費の活性化に寄与するため,ふるさと調 開催した。開催に向けて,調布市観光協会,地元自治会,市等で「調布市花 「,各種団体等の協力を得ながら,地域全体で取り組んだ。
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態
47	自治会,調布市商工会, 法人三菱養和会,一般 合,川崎河川漁業協同 バス株式会社,京王レク	公益社団法人調布 社団法人日本ソサイ 組合,株式会社京王 フリエーション株式会	青年会議所,東京 チ連盟,創価学会詞 閣,京王電鉄株式 法社,電気通信大学,	防団, 多摩川自治会, 多摩川親交 部十一市競輪事業組合, 公益財団 周布文化会館, 多摩川漁業協同組 会社, 小田急バス株式会社, 京王 調布警察署, 多摩警察署, 多摩中 浜河川事務所, 川崎市	市	共催,実行委員会,情報交換・情報提供,補助・助成
	令和5年	きの具体的な取組	(協働の内容,協	動による成果など)	課題	と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)
	○多くの市民の参加や協力を得る中で,調布の観光振興や地域の活性化に寄与する ことができた。				○準備段階や開 関係継続を図る。	催後において,よりこまめにコミュニケーションを取り,協働体制の構築・ 。

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)			
	就労支援セミナー等の開催	生活文化スポー ツ部産業振興課	施策10	就労に向けた準備,機会の提合	供を図るため,各	種セミナーや就職面接会を実施した。		
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態		
48	公益財団法人東京し		ごとセンター多摩 局,東京都産業労	,ハローワーク府中, 厚生労働 動局	パートナー	共催,事業協力,情報交換・情報提供		
	令和5年度	度の具体的な取組	(協働の内容,協	動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)			
	○特に、若者・女性・ジ ○就労支援セミナー(○セミナーを通じて、	こ対する高い満足	度を得た。	育意欲の向上につなげた。	は,就職に直結っ 識の習得及びパ	いて,就職者数は令和4年度に続き増加に転じている。就労支援セミナーける就職面接会と異なり,就労に対する心構えや,社会人としての基礎知ソコン講習等実践に即したところに重きを置いている。 投階から参画し,受講者のニーズを汲み取り,より就労に直結する成果の。		

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	金融機関との連携 による民間ノウハウ を活用した中小企業 支援事業		施策17			る金融機関と連携し,調布市における中小企業等の振興及び地域経済の 業等支援に関する包括協定」を締結し,協定に基づき,各種経営支援のた	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
49	株式会社三井住友銀	行,株式会社りそ 株式会社,多摩(tみずほ銀行,みずほ信託銀行 用金庫	パートナー	共催,事業協力,情報交換・情報提供	
	令和5年度	きの具体的な取組	(協働の内容,協	働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	報スタンド等を活用し	がた。		ンター内等に設置している広 して適切な情報提供を実施し	○中小事業者に	した中小事業者支援を進めていく必要がある。 とっての課題・問題を抽出して,より事業者にとっての喫緊の課題解決を こ,各金融機関と連携する。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	第45回調布市農業まつり	生活文化スポー ツ部農政課	施策18	関係者の協力により, 調布市農業 だくために, 市民とのふれあいを	美まつり実行委員会 深めるため各種事 費拡大に繋がるよ	Aマインズ本店・JAマインズ調布市管内各支店・調布市都市農政推進協議会・農業・を組織して開催している。実行委員会は,市民に都市農業の現状を理解していた業を実施している。特に,調布市産農産物を理解してもらうため,市民に新鮮でうな事業の推進を図っている。併せて,生産意欲の高揚及び生産技術の向上を図品評会を実施している。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
50		調布市農業	まつり実行委員	会	パートナー	事業協力	
	令和5年度	度の具体的な取組	(協働の内容,協	働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	○多くの農家の参加 ○農家の生産意欲向 ○都市農業に対する	上及び技術力の向]上につながった		は若手農業者が	化により農産物展示品評会への農産物の出品が減少しているため,今後 農産物展示品評会へ農産物を出品してもらえるように,魅力のある農産 の改善を検討する。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	車いすバスケット ボールChofuエキ シビションマッチin むさプラ	生活文化スポーツ部スポーツ振興課	施策13	し,パラリンピックレガシーと 振興を図り,共生社会の充実	して,車いすバス ^々 を目指し開催した らトークショー,車「	いすバスケットボール連盟,武蔵野の森総合スポーツプラザの3者が連携ケットボールの振興事業を実施することで,地域全体の障害者スポーツのは国内トップチームによる車いすバスケットボールのエキシビションマッチいすバスケットボール・車いすラグビー体験,ビッグハートプロジェクトのた。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
51	一般社団法人日本	車いすバスケット	ボール連盟,武蔵	野の森総合スポーツプラザ	パートナー	共催,事業協力,指定管理·業務委託	
	令和5年原	きの具体的な取組	(協働の内容,協	動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	会が創出できた。		, , -	号がプロスポーツに触れる機 支の普及・認知度向上につな	分担の住み分け	能かつ複数の委託事業者が関わるため,早期の打合せ,綿密な連携,費用が必要である。 か方に足を運んでもらえる広報戦略が必要である。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)			
	あすチャレ! スクー ル	生活文化スポーツ部スポーツ振興課	施策13	センターが行うパラスポーツの	本験型出前授業。	会への気づきや学びの機会を提供する,日本財団パラスポーツサポートパラスポーツデモンストレーション,パラスポーツ体験,講話を通して「他の理解」,「可能性に挑戦する勇気」,「夢や目標をもつ力」を学ぶ。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
52	 公益 	財団法人日本財団	パラスポーツサ;	ポートセンター	パートナー	指定管理·業務委託	
			•	働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	○市立小学校4校, 中 ○若年層への障害理				○学校での実施	に当たり,教育委員会とも連携・調整のうえ実施している。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)			
	読売巨人軍関連事 業	生活文化スポーツ部スポーツ振興課	施策13	と」を連携事項に盛り込んだ 中学生を対象としたクリーン	劦働協定を締結し 活動と野球教室「、 。また,「調布市フ	の振興に関すること」及び「子どもの健全育成・スポーツ教育に関するこ ,今年度から新たにオフシーズン中の選手学校訪問事業や市内在住の小 JERA セ・リーグ CHALLENGE シティクリーン プロジェクト 読売ジャイ ェスタ」や「市内小学校及び保育園等への訪問事業」の協定締結前から実	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
		株式会	社読売巨人軍		市	共催,事業協力	
53	令和5年周	きの具体的な取組	(協働の内容,協	働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	調布市内の多摩川河川 な野球教室も実施。 〇調布市フェスタ	敷でゴミ拾い活動を 主・在学・在勤者の無 いた選手と触れ合え :調和小学校5年生?	を行い,清掃活動後 は料招待を行うとと るイベントも実施。 を対象に訪問	もに,新型コロナウイルス感染症 (当日抽選)	からの準備に努	タ」では準備の遅れによりキッチンカーの手配ができなかったため,早期 める。 る選手を活用して,協働事業のより一層の周知をする。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)			
	FC東京との連携に よる地域貢献活動	生活文化スポー ツ部スポーツ振 興課	施策13	貢献活動として, 市少年サッカ	カー協会対象の小 き。また,FC東京(長興,青少年の健全育成等様々な事業に取り組んだ。FC東京による地域学生サッカー教室や指導者講習会,子どもサッカー体験教室及び初心者のクラブ設立25周年記念事業やシーズン開幕前の取組を実施することやまちの活性化に寄与した。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
54		東京フットボールか	クラブ株式会社(FC東京)	市	共催,事業協力,補助・助成,情報交換・情報提供	
	令和5年原	度の具体的な取組	(協働の内容,協	働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	興並びに青少年の健 ○FC東京のクラブ設	全育成等様々な効 设立25周年記念事	カ果を発揮した。 「業やシーズン開	ロがあり,市民へのスポーツ振幕前の取組では,オリジナル機運の醸成を行った。	参加できるよう ⁷ ○FC東京との連	者が多く,参加できない方が発生する場合があるため,より多くの市民が な実施方法について,FC東京と協議・検討を実施する。 選携で期待できるスポーツ振興等の効果は大きいため,新規事業の実施 積極的に協議する。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)			
	FC東京青赤スト リート	生活文化スポー ツ部スポーツ振 興課	施策13	通り」を歩行者専用道路とする どを行った。また,青赤ストリー 委員会形式で実施され,調布	る「青赤ストリート ート実施後には地 市,FC東京以外の	あわせ,最寄りの飛田給駅から味の素スタジアムまでの通称「スタジアム」を開催。ステージイベントや調布市ブースの出展,キッチンカーの出店なは切の清掃活動を行い,地域の美化活動にも貢献した。本イベントは実行の様々な団体の協力の下実施したイベントである。なお,令和5年度は6月日については,調布の日も同時開催した。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
55	会, 飛田給自治会, パー	-クホームズ調布飛日	日給自治会,東京フ	-ツ協会, 飛田給小学校地区協議 ットボールクラブ株式会社(FC東 ット, 京王電鉄株式会社	パートナー	実行委員会	
	令和5年	度の具体的な取組	(協働の内容,協	動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	興等のまちの活性化 つながった。 ○本イベントでは,市	に寄与することが にゆかりのある店	でき,同時に地域 舗の出展による	「のスポーツ振興及び産業振成や関係団体との連携強化に 成や関係団体との連携強化に マルシェや市に拠点をおく団に対する市のPRにもつな	必要。 ○今後の継続実 取りを実施する』	団体との連絡・調整が発生するため,きめ細かな対応と早めの動き出しが 施に向けて,実行委員会のメンバーを中心に密な情報共有,情報のやり 必要がある。 き込んでの実施となるため,地域への影響が最小限のものになるように	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)
	FC東京ホームタウン6市による連携事業	生活文化スポーツ部スポーツ振興課	施策13	りとしてのホームタウン行政が リレーツイートの実施、FC東京 オリジナルポロシャツの販売を	分科会の開催をは Rへの応援動画の を行った。また,令	っている6市間の情報共有及び連携した効果的な施策実施への足場づくじめ,ホームタウン6市によるユニフォームデーの実施やSNSを活用した制作を行った。また,6市職員向けにFC東京と連携してホームタウン6市和5年度は連携の幅を広げるべく,FC東京のホームタウンであり,連携「一バーとして参加していただいた。
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態
56	東京フットボールクラ		東京),府中市,三 江市,国分寺市	鷹市, 小平市, 西東京市, 小金	市	共催,事業協力,情報交換·情報提供
	令和5年原	度の具体的な取組	(協働の内容,協	動による成果など)	課題	と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)
	市が連携して応援動 〇6市オリジナルポロ 各市全庁的にFC東京	画を制作し,SNS コシャツを制作した えを応援する機運の	等でFC東京の応 ことで,スポーツ の醸成を図った。	「援機運醸成を図った。 /振興担当職員だけではなく,	○多くの市と連打 ○ホームタウンを	售した事業実施になるため,早めの連絡・調整が必要となる。 ҟ主6市だけではなく,更なる横連携を検討する。

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)			
		生活文化スポー	施策13		レイブルーパス東	チームである東芝ブレイブルーパス東京及び東京サントリーサンゴリアス 京とは市主催事業への協力をはじめ,学校教育への協力や障害者の余暇 も連携した事業を行った。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
57		ス東京株式会社(『 ィングス株式会社(-パス東京), サントリーホール ナンゴリアス)	市	共催,事業協力,情報交換・情報提供	
	令和5年	度の具体的な取組	(協働の内容,協	働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	グビー体験の実施な ○東芝ブレイブルー/ にてラグビー体験を	ど子どもたちへの パス東京による障 行うことで運動機	ラグビー競技の 害者の余暇活動の 会の創出を行った	の支援では,チームの練習場	担当者と連絡・調 ○東芝ブレイブノ	-サンゴリアスとの連携が不足しているので,積極的な連携を行うべく, 引整を実施する。 レーパス東京のリーグワン優勝を契機として,ラグビー競技の普及・振興 ぶ以上に積極的な連携を実施する。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)				
	府中調布三鷹ラグ ビー連携協議会	生活文化スポー ツ部スポーツ振 興課	施策13	スの試合や活動に係る広報,	ホストスタジアム	-チームである東芝ブレイブルーパス東京及び東京サントリーサンゴリア 等におけるホストゲーム開催に係る支援や,ラグビーを通じたスポーツ振 予野におけるまちづくりの推進に取り組んだ。		
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態		
58				-パス東京), サントリーホール アス),府中市, 三鷹市	市	実行委員会,事業協力,情報交換・情報提供		
	令和5年原	度の具体的な取組	(協働の内容,協	働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)			
	実施, オリジナルグッラグビー競技の振興	·ズ作成,両チーム。 に寄与した。	と連携したラグヒ	や両チームの観戦バスツアーの ビー体験会を実施することで, ドストエリアであることの認知	○東芝ブレイブノ	と連携した事業実施のため細かな連携, 早めの連絡・調整が必要。 レーパス東京のリーグワン優勝を契機として, 両チームの広報活動の支援 入れることでラグビー競技の振興及びホストエリアとしての認知度向上に		

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)				
					†民スポーツの振	が開催されることを受け, 2019年日本大会のレガシーとしてのラグ 興及びスポーツを通じたまちのにぎわい創出を図るため,パブリック 』作を行った。		
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態		
59		(東京サントリーサ		・パス東京), サントリーホール ドマルくん, ソプラノ歌手 新藤	市	事業協力		
	令和5年原	度の具体的な取組	(協働の内容,協	動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)			
	東芝ブレイブルーパス ビー応援アンバサダ- 800人の観客が観戦	ス東京によるトーク ー@調布のラガマ 战に訪れた。 , 両チームの現役)	ァイベント,新藤昌 ルくんによる盛り 選手と市職員に。	骨子氏による国歌斉唱,ラグ リ上げなどを実施したことで約	あったので,今後	ーイングでは,想定を上回る観客数となり,対応が後手に回った部分が そのイベント開催の折には綿密な準備を行う。 では,1人でも多くの方に見ていただけるように広報活動を引き続き実		

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)			
		生活文化スポー ツ部スポーツ振 興課	施策13	の体力向上とスポーツ精神の涵 て, 市の三大スポーツイベントで 気軽にスポーツに参加する機会	養ならびに市民相互 ある市民体育祭,市 を提供した。 リートまでスポーツ	宣言」の理念に基づき,広く市民にスポーツ,レクリエーションを普及・奨励し,市民 豆の融和,スポーツ振興を図ることを目的に,(公社)調布市スポーツ協会と連携し 市民スポーツまつり,市民駅伝競走大会をはじめとしたイベント等の開催や誰もが に関する多様な市民ニーズに対応し,一人一人が年齢や体力等に応じて身近な	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
60		公益社団法人	調布市スポーツ	協会	パートナー	指定管理·業務委託,補助·助成,情報交換·情報提供,事業協力,実行委員 会,共催	
	令和5年度	度の具体的な取組	(協働の内容,協	動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	駅伝:府中市の中学生 〇定例的なモニタリング	施,トップスポーツチ 募集型と自由参加型 :も参加。275チー <i>』</i> ブの実施 会での情報交換,連 D提供	・一ムらによるプレ 』のアトラクション₹ ふ参加,256チーム 携事業(ジュニア陸	を実施。約3,000人来場。 完走。 重上体験教室)実施によるトップア	や, 更なる連携に ○スポーツ協会。	と日頃から意思疎通を図り,スポーツ協会の体制の整備に対するサポート こより,今まで以上に事業内容の充実を図るよう協議・検討に努める。 と連携して,スポーツボランティアの育成や活動の場を創出する。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)				
	への興味・関心を高め,スポー				-ツに参加する契札 ジ式のプログラムを	あるNTT東日本バドミントン部と連携し,子どもたちのバドミントン競技機とすることを目的として,市内在住・在学の小学生を対象としたバドミを通してNTT東日本バドミントン部の現役選手や監督と交流したほか,サ施した。		
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態		
61		NTT東日	本バドミントン部	R	パートナー	共催,事業協力		
	令和5年原	度の具体的な取組	(協働の内容,協	働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)			
	会を創出できた。	費用を市が負担す ベルに合わせて対	「ることなく,市E 「応してくださっ <i>1</i>	たため,初心者から経験者ま	育館での実施との, チームへの認	り,NTT東日本バドミントン部が練習拠点とするNTT中央研修センタ体なったため,今後も同会場での開催を継続することで,市内の子ども達別用度向上及びバドミントン競技の普及を図る。 倍率が非常に高く,落選者が多数いたため,イベントの運営体制についてる。		

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	障害当事者の運動 機会創出事業「から だをうごかすぞう」 【新規】	生活文化スポー ツ部スポーツ振 興課	施策13	ミニゲームを集めたイベントを	,調布市障害者 たか,東京都理学療	本を動かす機会の創出を目的とし,楽しみながら身体を動かすオリジナルスポーツの振興における協議体事業の一環として実施。事前申込不要,入療法士協会による「おカラダ相談コーナー」を実施するなど,協議体関係	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
62	調布市スポーツ推進 障害者スポーツ協会	委員会,公益社団活 会,NPO法人調和S	法人調布市スポー SHC倶楽部,公益 協会	-ツ協会,公益社団法人東京都 益社団法人東京都理学療法士	パートナー	指定管理·業務委託,事業協力	
				動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	○障害当事者59人(○東京都障害者スポ			安全に実施した。	○毎年実施でき	るよう持続可能な運営・人員体制の検討が必要である。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	調布市障害者ス ポーツの振興におけ る協議体	生活文化スポー ツ部スポーツ振 興課	施策13		スポーツの振興 <i>の</i>	ーツ分野,福祉分野,医療分野の関係団体による協議体を設置し,各団体 ためにできること等を持ちより,連携の可能性を見出し,課題解決に向 達着に向けた取組を実施した。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
63	社会福祉法人調布市社	:会福祉協議会,社会 協会,公益社団法人!	《福祉法人調布市社	会,NPO法人調和SHC俱楽部, 社会福祉事業団,公益社団法人東協会,調布市福祉作業所等連絡 都	市	実行委員会,事業協力,情報交換·情報提供	
	令和5年原	度の具体的な取組	(協働の内容,協	動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	ニーズの把握が難し 分からない等の課題 寄り、課題解決に向け	ハ。福祉分野のみ ⁻ がある。両者が連 けた具体的な方策 ⁻ 会,調布市スポー <u>・</u>	ではどのようなス 携することで, お を検討できるよう V推進委員会がそ	うになった。 -	ある事業者へ参加 〇平日日中の参加 すい時間帯・手法 〇多くの障害当事	ら意見をもらうため,スポーツ分野・福祉分野・医療分野問わず関わりの加を呼び掛けていく。加が難しい場合も多く,意見交換会を夜間やオンライン開催など参加しやよの工夫が必要である。 事者に参加していただけるよう,曜日や時間帯,開催場所や交通手段な、の配慮は必要である。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)				
	調布市障害者スポーツ体験会	生活文化スポー ツ部スポーツ振 興課	施策13	ポーツ振興を図るため,各競技 う機会とすることを目的とす 向けた事業。競技団体や会場	すを実際に体験し る。また,障害のす となった武蔵野♂	ラスポーツへの関心が高まった機運の継続と大会を契機とした障害者スプログラスポーツへの関心が高まった機運の継続と大会を契機とした障害者スプロでもらいました。 で、はいるではでは、はいるでは、はいるでは、はいるでは、ないでは、 では、 では、 できることで、 はいないでは、 では、 できることができた。		
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態		
64	日本車いすバスケッ	トボール連盟, NP	O法人日本ブライ	者スポーツ協会,一般社団法人 インドサッカー協会,東京フット 総合スポーツプラザ	市	共催,事業協力		
	令和5年	度の具体的な取組	(協働の内容,協	働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)			
	技性を知ることがで 〇パラスポーツへの! 生社会の充実につな	きる。 興味関心を高め,® :げることができる	章害理解の促進 , 。		との関係性を構 ○連携を強化し	から毎年内容を充実させながら実施してきた中で各競技団体や関係団体 築してきた。 今後も事業を継続実施できるよう,企画段階から事業の目的を共有し,細 図る必要がある。		

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)				
	調布市ニュースポーツ交流会	生活文化スポー ツ部スポーツ振 興課	施策13	誰でも気軽にできるニュース 会形式で実施。 	ポーツの交流会と	として,大人(中学生以上)を対象に,ふらばーるバレーをチーム対抗の大			
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態			
65		調布市スを	ポーツ推進委員会	\(\frac{1}{2} \)	市	指定管理·業務委託,事業協力			
				動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)				
	○当日は各地域から参 ○市内各地域から参 ○コロナ禍に休止して	加者を集めること	ができた。	開した。	○参加者から好	評であるため,継続して実施する。			

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)			
	調布市小学生ドッヂビー大会	生活文化スポーツ部スポーツ振興課	施策13	しており,平成25年度から,ī 開催していたが,平成29年度	市内で人気が高く ₹からは名称を「誰	ことを目的に,誰でも気軽にできるニュースポーツの交流大会として開催 ,国体でデモンストレーション競技にもなった「ドッヂビー」を種目として 開布市小学生ドッヂビー大会」に変更し開催している。大会開催に当たっ PTA,学校開放運営委員会を中心に実行委員会を構成し,企画・運営を	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
66		調布市小学生ドッ	ッヂビー大会実行	丁委員会	市	事業協力,指定管理·業務委託	
	令和5年原	度の具体的な取組	(協働の内容,協	動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	図れた。	て,構成団体同士	の日頃の連携体	対加した。 制を活かして,円滑な運営が 催とすることで,実行委員の	○新たに監督会 いく。 	議を設けたことで,ルールの伝達が円滑に行われたため,今後も継続して	
	負担を軽減した。			惟とすることで、美打安員のした参加者数を確保できた。			

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	東京都市町村ボッチャ大会	生活文化スポーツ部スポーツ振興課	施策13	東京2020大会開催を契機と 摩地域28自治体が実行委員会 ム(合計212人),大会サポー会	会を組織し,東京	の広域的な機運醸成・障害者スポーツ振興に向けた取組の一環として,多 都市町村ボッチャ大会を開催した。大会には各自治体が推薦した54チー した。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
67	東京ボッチャ協会,調		重委員会,NPO法ャ大会実行委員	大調和SHC倶楽部,東京都市 会	パートナー	共催,実行委員会,事業協力	
	令和5年原	度の具体的な取組	(協働の内容,協	動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	○多摩地域での広域 ○ボッチャ競技の認施 ○自治体間の連携・ ○幹事自治体の持ち	印度向上につなが 協力体制の強化を	った。 図った。			整備した幹事自治体の持ち回りについて,今後毎年幹事が代わっていく 会運営が行われるよう適切な引継ぎを行う必要がある。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	ブラインドサッカー _{生活女ルフポー} レーズを掲げ取り組んでいる				事業の一つで,日 実施。ブラインドサ	受性をこれまで以上に発信するため,「パラハートちょうふ」のキャッチフ本ブラインドサッカー協会主催によるブラインドサッカー体験授業「スポーツカー特有の視覚を遮断して行う体験型のプログラムで,小学生を対象機会を醸成する。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
68		NPO法人日本 [·]	ブラインドサッカ	一協会	市	指定管理・業務委託	
	令和5年原	度の具体的な取組	(協働の内容,協	動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	ポ育」を通して、「障か	ッカー協会オリジナ がい理解」「個性」「: ア」という6つの学	・ルのダイバーショ コミュニケーショ びのうち, 各校の	ティ教育プログラムである「スン」「チームワーク」「チャレン の希望に沿った学びを実施し	<.	校が増えており,最終的には全校(市立小学校20校)実施を目指してい算の確保と早期日程調整が必要である。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)				
	子育て支援情報誌 の発行	子ども生活部子ども政策課	施策3	わたる切れ目ない支援の推進 子育て支援サービスを切れ目	Éに向けた取組の・ lなく受けることか	との官民協働により,子育て支援情報誌を作成。妊娠期から子育て期に一つで,主にこれから出産を控えた妊婦の方を対象に配布。出産後,市の「できるように月齢順に構成している。子育て情報誌の発行に当たって 成を行うため,市の財政的負担なく作成することができる。		
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態		
69		株式会	社ジチタイアド		パートナー	事業協力		
	令和5年	度の具体的な取組	(協働の内容,協	働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)			
	○市の財政的負担な ○ゆりかご調布面接			援情報誌を配布		-とは委託ではなく,協定書の締結により事業を行っているため,一方的 いようお互いに調整していく必要がある。		

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)			
	子育て応援サイト 「コサイト」の運営支援	子ども生活部子ども政策課	施策3	ラム,地域のイベント情報などが中心となるNPO法人が運営に収集でき,利便性の高いサ	、,市内の子育てに 営を担っている。彳 イトとなっている。	子育て関連施設や子連れで出かけたい店,子育てのヒントとなるようなコ 関する様々な情報をまとめたサイトであり,市内で子育て中の母親たち 行政情報と民間情報を一つにまとめたことで,閲覧者は両情報を一元的 。また,運営団体が持つネットワークにより,地域や民間のきめ細かな情 ケを周知するチラシを窓口に配架する等の広報支援を行っている。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
70	NP	O法人ちょうふ子i	育てネットワーク	・ちょこネット	パートナー	情報交換・情報提供	
	令和5年	度の具体的な取組	(協働の内容,協	動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	て必要な情報や関心 ○子育て中の母親の ○サイトには子育てに	を持つ情報を効果 孤立防止にもつな こ関するイベント情 0人たちのグルーフ	は的・効率的に発作 さがっている。 報等も載ってい	営者となることで,当事者とし 言することができている。 るため,ユーザーを街に誘い 銭関への誘導等につなげ,顔の		していくための有料クライアント獲得が課題。 サイトのさらなる認知度向上のため,広報支援等について検討していく	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	「こどもとフラット」の運営支援	子ども生活部子ども政策課	施策3	一体的に運営する子育て支援 という利便性から、市内の多様	能設(子育てひろ 様な子育て支援団	ともに,賑わいの創出を図る目的で,市内の社会福祉法人とNPO法人が りば,カフェ)として,市所有施設を両法人に無償貸付している。調布駅前]体等からの情報が集まるため,行政では得ることができない情報も含 ント等実施の際は周知活動へも協力している。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
71	NPO法人ちょうふう	子育てネットワーク 調布白雲福祉会(フェ「aona」),社会福祉法人 5ょうふ)	パートナー	情報交換・情報提供	
	令和5年原	度の具体的な取組	(協働の内容,協	動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	である。 ○多くの子育て支援	事業の実施者や、こ	これから子育てま		民の声の収集な	営法人の情報を相互でPRしているが,「こどもとフラット」を活用した市 どについても今後検討を進めていく必要がある。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	子ども・若者総合支 援事業ここあ	子ども生活部子 ども家庭課,子ど も生活部児童青 少年課,福祉健 康部生活福祉課	施策9	学習支援事業を一体的に実施受け付けている。居場所事業	圓している。相談事 では,概ね15歳↓ いる。学習支援事	図える子ども・若者とその御家族を支援するため,相談事業,居場所事業, 選業では,概ね中学生以上の方を対象に,電話・面談・訪問等により相談を 以上の方を対象に,家以外に過ごすことのできる居場所を提供するほか, 選では,児童扶養手当や就学援助を受給している中学生を対象に,学生 を行っている。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
72		社会福祉法人記	周布市社会福祉协	協議会	市	指定管理·業務委託	
	令和5年	度の具体的な取組	(協働の内容,協	動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	○【相談事業】相談者 ○【居場所事業】登録 ○【学習支援事業】中 登録者3人,利用延介	者数25人,利用如 学生登録者127 <i>)</i>	延べ人数995人	件 対3,868人,ひとり親の学習	図る。また相談管 ○様々なニーズ る。 ○居場所スペー	々増加傾向にあるため、相談の質が低下しないよう、職員体制の強化を管理システムを導入する。 に応えるため、オンラインを活用した相談や試行的な土曜日相談を実施する スが狭いことが課題であるため、新たな活動場所の確保等を検討する。 イアとマンツーマンの学習体制が保証できるよう利用者の増加に合わせ でを確保する。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)			
	調布市青少年ステーションCAPSの運営		施策5	の活動を支援する。それぞれの 図る。また、多感な年代の様々	の分野において専 マな悩み・相談に対	世代を対象に多様な分野(スポーツ,音楽,ダンス,クラフト,パソコン等) 評判知識を有するスタッフが,中・高校生世代の要望を満たす事業展開を 対応する相談事業も行う。四半期毎の事業報告において,事業実施状況や 算や運営方針に反映して各種事業を展開している。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
73		NPO法人を	5ょうふこどもネ	ソト	市	指定管理·業務委託	
				働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	○新型コロナウイルス る,利用者への通常生		法上の位置付けた	が5類に移行された後におけ	○運営に対する!	客観的な意見を把握する仕組みを検討する。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)			
	児童館の運営	子ども生活部児 童青少年課	施策5	世代までの居場所づくりを支	援する。	豊かにするために様々な活動に取り組むとともに,乳幼児から中・高校生って参加してもらい,児童館の取組について意見交換,情報共有を行って	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
74		・ ービス,NPO法人 会福祉事業団,社会		ネット,社会福祉法人調布市社 ^たばみ会	市	指定管理·業務委託	
	令和5年	度の具体的な取組	(協働の内容,協	動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	○計画に沿った民間 ○基幹型児童館の機 ○センター機能型児! ○基幹型児童館と地 ○中・高校生世代の原	能と役割の確認 童館の機能や位置 域型児童館の連携	続における現状と	課題の整理	域との連携など ○基幹型児童館 ○センター機能型 具体化する。	官の今後の在り方,運営に関する方針」に基づき,児童館事業の見直し,地について具体的な検討を進める。と地域型児童館との連携調整を図る。型児童館について,ハード・ソフト両面からの検討をし機能や位置付けを 大向けの居場所事業の効果的な運営方法の検討及び充実を図る。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	健全育成推進地区 委員会との連携	子ども生活部児 童青少年課	施策5			るため,様々なイベントを調布市健全育成推進地区委員会と協働で実施 こおける社会環境浄化・非行防止活動及び青少年の社会参加・地域活動	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
75		健全育成	推進地区委員会		市	共催,実行委員会,事業協力,情報交換・情報提供,補助・助成	
	令和5年	度の具体的な取組	(協働の内容,協	働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	○ソフトボール大会をはじめとする各種イベントの実施○地域活動に貢献した青少年や団体の表彰				るので,引き続き	育成には地域のつながりや多くの子どもたちの事業への参加が重要であ ま,青少年と地域の大人が世代を超えて交流し,あわせて青少年同士の親 よう健全育成推進地区委員会の活動を支援していく。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
		子ども生活部児 童青少年課	施策5	ら構成され,年3回開催する会 各機関のスタッフを対象とし	会議において,意見 た施設見学会を実	抱える子ども・若者を支援している様々な専門性を持った機関・団体か 見交換や情報共有を行うとともに各団体の事例紹介を行っているほか, 態施するなど連携強化を図っている。また,年に1回,子ども・若者に関す のきっかけづくりとなるよう努めている。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
76	子ども	·若者支援地域ネ	ットワーク構成機	関(全29団体)	市	共催,事業協力,情報交換・情報提供	
	令和5年原	度の具体的な取組	(協働の内容,協	働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	ディネーター) ○施設見学会の実施	(見学先9施設,延 も(テーマ「ひきこも	べ参加者数49.	受推進課,ヤングケアラー・コー 人) 以降の若者支援」,参加者数	○子ども・若者支	支援強化を図るため,市内都立高校との連携強化を図る。 接地域ネットワークにおける個別ケース検討会議の在り方について,他 を参考にしながら検討を進める。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)				
		子ども生活部児 童青少年課	施策5	市内において社会生活を円滑 要する経費の一部を補助する 	に営むうえで困動 ことにより, 困難	離を有する子ども・若者の居場所提供事業を実施する団体に対し,事業に を有する子ども・若者の自立した社会生活の実現を図る。		
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態		
77		子ども・若者の	の居場所提供事	業者	市	補助・助成		
	令和5年度	きの具体的な取組	(協働の内容,協	動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)			
	○補助金交付団体:1	団体(200万円)			○引き続き,市/ 団体に対し,補助	りにおいて困難を有する子ども・若者への居場所提供事業を実施している か金を交付する。		

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	調布市平和祈念祭	福祉健康部福祉総務課	施策16	との共催で平和祈念祭を行っ	た。 で亡くなられた方	る機会を提供するため,戦没者の遺族で構成される調布市遺族厚生会でへの追悼と今日の平和が永遠に続くことを願い,遺族厚生会が追悼のお献花を行った。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
78		調布で	市遺族厚生会		市	共催	
	令和5年	度の具体的な取組	(協働の内容,協	働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	る場を設けた。前年原	隻まで新型コロナ↑ └年ぶりの通常規模	ウイルス感染拡大		○継続的に事業 続き, 意見交換を	を実施するため,日頃から調布市遺族厚生会と円滑な連携を図り,引き を行っていく必要がある。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
					った自治会等との	づき,地域による助け合いである「共助」の取組を進めるため,避難支援 D連絡会を開催し,それぞれの協定締結組織が行った取組の事例紹介な	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
79	避難行動要支援者		基づく協定締結系 調布消防署	組織(自治会,マンション組合	市	情報交換・情報提供	
	令和5年	度の具体的な取組	(協働の内容,協	動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
		支援の注意点等に		間布消防署から講師を招き, けた。その後,協定締結組織	難支援活動の負	,協定締結組織における高齢化や地域間のつながりの希薄化に伴い,避 担感や実効性について課題が挙がった。令和6年度においては避難行動 援プランの改定を見込んでいることから,これらの課題等を踏まえて検	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	第73回"社会を明 るくする運動"	福祉健康部福祉総務課	施策6		る全国的な運動は	こついての理解を求めるとともに,それぞれの立場で力を合わせ,犯罪のこ取り組んだ。実施に当たっては,犯罪防止や青少年の健全育成などの活取り組んだ。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
80	│ 女性会,調布市民生		調布市赤十字奉]会,調布·狛江地区更生保護 仕団,調布市健全育成推進地 I学校PTA 他)	市	実行委員会	
	令和5年原	度の具体的な取組	(協働の内容,協	動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
]体の特性や日々の活動で培 アプローチすることができ		の連携に当たっては,団体の行事予定等を踏まえて事業スケジュールを 関係団体等の負担軽減に配慮しながら協力を呼び掛けた。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	高齢者健康づくり事業	福祉健康部高齢 者支援室	施策7	間外を活用して健康づくり事! キング教室, いきいき将棋同り 市は調布市高齢者健康づくり	業を実施する。(う 好会) 事業補助金交付	きがいを持って自立した生活が送れるよう,既存の商業施設等の営業時ティーポットサロン,飲食店活用ミニデイ,柔ちゃん体操教室,健康ウォー要綱に規定する事業について,補助金を交付し,運営団体をサポートす 世課からの地域カルテに基づいて平成24年度から実施。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
81				B,公益財団法人東京YWCA国 武蔵野支部調布地区	市	補助・助成,情報交換・情報提供	
	令和5年度	度の具体的な取組	(協働の内容,協	働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	○介護保険事業や既出るきっかけとなり、			を行うことで,高齢者が外にた。		用者が固定化し,新規利用者を増やすことが課題。 動(市報・ホームページ掲載)のほか,東京都の事業を活用した新たな活 組んだ。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)			
	生活支援体制整備事業	福祉健康部高齢者支援室	施策7	生活の3つの視点で地域づく	りを実施する。	爰体制の構築,②地域での支え合い活動の創出,③社会参加でハリのある −ズの検討やそれに対応した地域資源の見える化を行った。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
82			市民		市	事業協力	
	令和5年原	度の具体的な取組	(協働の内容,協	働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	業や地域団体等が行 ペーンを運営してい	う独自の支援,サ る。 3議会に第2層の地	ービス,地域活動	を送ることができるよう, 企)等を集約し, 公表するキャン 員として, 地域づくりのコー		とする企業や地域団体等が行う独自の支援 活動等の内容は多岐にわたるが,参加者が少なく,活動に限りがあるこ 。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)			
	調布市障害者余暇 活動支援事業「ほり で〜ぷらん」	福祉健康部障害福祉課	施策8	減を図るもの。イベント開催に	ニ当たり,ボランテ 周布市福祉作業所	舌動イベントを開催し,余暇活動の充実,運動不足の解消,家族の負担軽 イアや地域住民,関係機関の協力を得ることで,障害理解の推進を図る 等連絡会,相談支援事業所,ボランティアなどで実行委員会を組織し,イ 。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
83	 ほりでーぷらん実行 	ほりでーぷらん実行委員会(調布市福祉作業所等連絡会,相談支援事業所,ボラン ティア)				実行委員会	
	令和5年	度の具体的な取組	(協働の内容,協	働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	令和5年度の具体的な取組(協働の内容,協働による成果など) ○調布市福祉作業所等連絡会やボランティアの協力を得て人員体制を確保し,配慮 が必要な重度の障害者も安心して参加することができた。 ○送迎を提供することで,家族の負担を軽減することができた。				大きさが課題と ○イベント運営等	イベント当日の運営にあたるボランティアの確保や,作業所職員の負担のなっている。 なっている。 に経験のある新たなパートナーの参画を含め,継続的に事業を運営して 検討に取り組んでいる。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)			
	あおぞらサッカース クール	福祉健康部障害 福祉課	施策8	平成30年度から「あおぞらサ 不定期開催だったところ,原見	ッカースクール」。 則月1回開催する。	・ツ振興課で実施していた「にこにこサッカークリニック事業」を発展させ, として,対象者の拡大(障害児のみならず,障害者も対象)を行ったほか, スクール方式に変更するなど一部充実を図ったうえで,4つのクラスでそ 返している。令和元年度からは定例のスクールに加えて他チームも交えた	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
84	認定NPO法	人トラッソス,東京	フットボールクラ	ブ株式会社(FC東京)	市	補助・助成	
	令和5年原	度の具体的な取組	(協働の内容,協	動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	て、FC東京及びトラッの実施ができている ○令和5年度からは、	ッソスの持つノウ/ 。 スクール3クラス の同様のスクール	、ウにより,障害物を4クラスに拡充 参加者等による	会が少ない障害児・者に対し 特性に応じたフットサル事業 むた。市内在住・在学のス 交流会も実施しており,試合 た。	○今後もFC東京	ほとの連携を強め,安定した事業運営を行う。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	歯と健康のつどい	福祉健康部健康推進課	施策11	市民に対し,歯と口腔の健康 ポスター・標語コンクールの対		発発するため,歯の健康週間に合わせ,8020(ハチマルニイマル)と図画・ 彰を行う。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
85		一般社団法。	人調布市歯科医師	师会	パートナー	共催	
	令和5年原	度の具体的な取組	(協働の内容,協	働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	○パートナーの専門 大切さを普及啓発で		することで, 市民(こ対し歯と口腔の健康保持の	おける連携だけ ⁻	トナーとは,様々な事業において市と連携する機会が多いため,各事業にでなく,日頃からパートナーと情報交換を行うなど,円滑な連携を図るこの動関係を築くことができる。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)			
	緊急医療救護所設 置·運営訓練	福祉健康部健康推進課	施策1	協定」を締結している。また, で,一人でも多くの方の命をす	調布市地域防災計 数うため,市内8症 地域防災計画に	市薬剤師会,調布市柔道整復師会と「災害時の医療救護活動についての 十画により,震災など大規模な災害が起きた際に,限られた医療資源の中 病院と東京慈恵会医科大学附属第三病院に緊急医療救護所を設置するこ 位置付けた緊急救護所設置場所において,平成25年度から順次救護所	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
86				医師会,一般社団法人調布市 式蔵野支部調布地区	市	事業協力	
	令和5年	度の具体的な取組	(協働の内容,協	働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	ことができた。 ①無線通信訓練や模	擬参集訓練の実施	函(医師会,歯科医	、た各種訓練を再開・開始する 医師会,薬剤師会) 设置訓練への参加(医師会)	布市柔道整復師 の緊急医療救護	議締結先である,調布市医師会,調布市歯科医師会,調布市薬剤師会,調会の協力を得ながら訓練を実施してきたが,令和5年度は,市内8病院で所設置訓練の再開や,調布市柔道整復師会との具体的な連携には至らなるの充実に向けて,今後,各団体との調整や連携が重要である。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)		
	「がん啓発・がん検診の受診率向上に向けた包括的連携」に関する協定に基づく普及啓発事業 福祉健康部健康 施策11 アフラック生命保険株式会社 受診率向上に向けた包括的通 診勧奨を行う。				と調布市の間で, 連携に関する協定	平成22年2月に締結した「調布市とアフラックとのがん啓発・がん検診の書」に基づき,がんの正しい知識の普及啓発や,がん検診の普及啓発や受		
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態		
87		アフラック	生命保険株式会	社	パートナー	共催		
	令和5年	令和5年度の具体的な取組(協働の内容,協働による成果など)				課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	令和5年度の具体的な取組(協働の内容、協働による成果など) ○アフラック生命保険株式会社「『生きる』を創る。」健康増進コーナーにて、乳がん早期発見月間の一環として啓発を実施した。 ○女性がん検診受診啓発の動画を配信した(調布市公式YouTubeで公開)。 ○小児がん経験者・がん遺児奨学金制度のための街頭募金を実施した。 ○小児がんの子どもたちとその家族への支援のための募金活動を実施した。				○協定に基づき	長期的・継続的な事業を実施するため,円滑な連携体制の構築が必要で		

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	調布市がん相談サポート事業の試行実施【新規】	福祉健康部健康推進課	施策11	パートナーシップに関する協な図るため、がん患者・家族の悩や行政サービス等の利用案内い、アフラック生命保険株式会	と調布市で令和元年8月に締結した「調布市とアフラック生命保険株式会社との包括的 定書」に基づき、「調布市がん対策の推進に関する条例」に規定した患者支援施策の充実を 図み・課題を傾聴し、がんに関する市民のニーズを把握するとともに、きめ細かな情報提供 内等を行うモデル事業を実施した。市が主体としてモデル事業全体の管理監督と周知を行 会社が本事業の遂行に必要な情報提供や協力を担い、グループ企業であるHatch- 営する相談サービスを市民へ提供した。		
		協働の	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
88	アフラック	7生命保険株式会社	士,Hatch-Hea	llthcare株式会社	パートナー	指定管理·業務委託	
	令和5年原	きの具体的な取組((協働の内容,協	動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	を試行実施した。がん	∪患者·家族30人₹	呈度から,治療に	関する心配や先行きの不安,	置している「がん 業として実施した ○令和6年度は,	こ,調布市医師会や東京慈恵会医科大学附属第三病院等の協力のもと設場ま・家族の支援に関する体制のあり方検討会」で協議し,今後,市の事まから,効果検証,評価,改善することで了承された。 試行実施中の相談実績を踏まえ,実施する日数・時間等を精査し,適正後に事業開始する予定。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	公共施設の屋根貸 しによる太陽光発電 事業	環境部環境政策課	施策27	者に市の公共施設の屋根等をることにより、再生可能エネル	貸し出し,再生可 レギーの普及・促進 こより選定した「訓	選業について,市民等との協働により検討を進めてきた。本事業は,事業 「能エネルギーの固定価格買取制度を活用した太陽光発電事業を実施す 隻,停電時の電力確保,収益の一部を市や市域へ還元することを目的とし 間布まちなか発電株式会社」は平成26年度から34施設において発電を 施している。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
89	調布未	来のエネルギー協	議会,調布まちな	か発電株式会社	パートナー	事業協力,情報交換・情報提供	
	令和5年原	きの具体的な取組	(協働の内容,協	働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	○市の公共施設の屋ができた。	根を市民に貸出し	し事業を実施す	ることで,市内事業者の活用	明確にその役割	布まちなか発電株式会社)と市との役割分担については,協定を締結し 分担等を規定しているが,事業期間が20年超となることから,事業の継	
	│○市内事業者が売電 │開催)を実施すること)市内事業者が売電収益の一部を活用し,市や市域への還元(オンラインセミナーの 開催)を実施することにより,市民の環境意識の高揚も併せて行うことができた。				が水工事など施設改修に関する情報共有や,市側の人事異動等に伴う担 る引き継ぎ等について,着実に実施する必要がある。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	崖線緑地保全	環境部緑と公園課	施策28	│協働により崖線緑地の保全に	取り組む事業でる 動により, 崖線線	備に伴い,ワークショップに集まった市民が任意団体を立ち上げ,市とのある。都会に残った貴重なまとまりのある緑地の植生を残す下草刈りや樹地の美観と快適な空間を保持し,市民に緑地の効果とともに,自然環境間的としている。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
90		ニ山の会,若葉の森 まれた街づくりの		他の会, 凸凹森の会, 緑につつ 緑地の会	市	事業協力,補助・助成,情報交換・情報提供	
	令和5年原	度の具体的な取組	(協働の内容,協	動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	に関わることのでき 自然環境保全につい	る機会を創出する てより身近に感じ せて活動を行うこ	ことができ,市民 てもらうことに [*]		い, お互いの意見 ○参加者の高齢	る理解・意識共有を深めるため,定期的に連絡会に参加し,勉強会を行 見交換や各団体間の情報交換を引き続き行う。 化による担い手不足のため,事業のPRを行う。 標林型にするための具体的方策の検討	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	公遊園等清掃協力	環境部緑と公園課	施策28			、会などの地域団体の協力を得て,清掃・除草などを実施するもの。清掃 等の面積に応じて謝礼金を支払った。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
91		自治会,子ども会	🚉 老人会, 地域公	ブループ	市	補助・助成	
	令和5年	度の具体的な取組	(協働の内容,協	働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
		-トナーの自主性を		いる市民が主体的に清掃活動 こ対する愛着や市民の主体性		高齢化により活動をやめる団体が毎年発生しているため,参加する団体 更なる検討を重ねていく。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	花いっぱい運動事 業	環境部緑と公園課	施策28	道路や公園,道路沿いの民有 市内に潤いと安らぎのある空		ぱい運動を実施する活動団体に対して,補助金を支出することによって,	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
92		自治会	,地域グループ		市	補助・助成	
			<u> </u>	動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
				花いっぱいの空間が創出され ∄者との間に花を通じた交流	○高齢化による い世代を育成す	活動メンバーの減少や活動の縮小などが危惧されており,活動を担う若 る必要がある。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)				
	資源物地域集団回 収事業	環境部ごみ対策課	施策29	新聞・雑誌・ダンボールなどの 者に引き渡している。)古紙類やカン, ビ	四の回収を行う市民団体(令和6年3月31日現在, 225団体が登録)が, ごン, 古布類, 牛乳パックを集めて, 資源物を再利用処理施設へ運搬する業 より, ごみの減量と自主的な資源循環の取組を推進している。		
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態		
93		回収回	团体,運搬業者		市	補助・助成		
	令和5年原	令和5年度の具体的な取組(協働の内容,協働による成果など)				課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	○各団体が自主的に資源物の収集を行うことで、ごみ減量やリサイクルへの意識が				微増傾向である。 ○事業者の高齢 ○昨今の燃料価	変化などから,登録団体は大幅に減少する一方,集合住宅の新規登録は ことから,収集の効率化は進んでいない。 化や担い手の不足 格の高騰から,事業から撤退する事業者が年々増加しており,将来的な 難となる恐れが大きい。		

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	令和5年度空き家等 適正管理普及啓発・ 相談事業【新規】	都市整備部住宅 課	施策24	┃開催した。1回目は事業者と調	間布市が共催で実 として, 空き家所 ^っ	京都のワンストップ相談窓口事業者と共催でセミナー及び相談会を2回施,2回目については,同事業者,府中市,三鷹市及び狛江市と連携して有者等が市外に在住しているケースが多く,1市のみでの対応に限界があ。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
94	NPO法	·人空家·空地管理	センター,三鷹市	, 府中市, 狛江市	パートナー	共催	
	令和5年原	きの具体的な取組	(協働の内容,協	働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	○複数の自治体で広 繋ぐことができた。	報することにより	,多くの方を集客	ぼすることができ,個別相談へ		に広域連携での実施ができるよう定期的な情報交換の場を設ける。 での開催ができるよう検討する。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	住まいの未来個別 相談会	都市整備部住宅課	施策24		会を実施。個別相	向調査」にて相談を希望する所有者が多くいたことから,市と協定を結ん]談会参加者への提案事項や相談会後の進捗状況を市及び6事業者で共	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
95	一般社団法人東京都 〇法人日本地主家主	般社団法人東京都建築士事務所協会(南部支部),東京都行政書士会調布支部,NF)法人日本地主家主協会,ミサワホーム株式会社,株式会社三井住友信託銀行,多摩 信用金庫				共催	
	令和5年	度の具体的な取組	(協働の内容,協	働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	○遠方にある空き家 ことができた。	の相談について、	事業者が連携し ⁻	で調査を行い相談対応をする	「住まいの終活相を図りながら,空	少している状況を踏まえ,実施方法等について見直し,令和6年度から 目談(空家相談窓口)」を新たに開設し,協定を締結している事業者と連携 2家等に関する相談窓口の体制を強化。 コーアップ体制の検討。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
					fい,市は団体にF	官の公共空間の維持管理を行う活動であり,市内の町内会,自治会,学校 用具類等の無償貸与を行った。住民が主体的に清掃活動を行うことで,市 意美化の向上と地域コミュニティの活性化にも貢献している。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
96		大町自治	台会ほか16団体		市	事業協力,情報交換・情報提供,補助・助成	
	令和5年原	度の具体的な取組	(協働の内容,協	動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	○各パートナーが地域 ○市道の適正な維持 寄与した。				○高齢化等によ 参加団体の拡大	り参加人数が減少している団体がある。今後,積極的に広報活動を行い, に努める。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	TSマーク付帯保険 加入促進事業	都市整備部交通対策課	施策26	市はこの改正を受け、多くので 転車保険の一つである「TSマ なお、当保険加入に必要な自	市民に自転車点検 '一ク付帯保険」の 転車整備は,店舗	により,自転車保険への加入が義務化となった。 ・整備の重要性や自転車保険義務化が周知されることを目的として,自 加入費用の一部を助成券配布方式で助成することとした。 すでの応対を要するため,市内に点在する「自転車商協同組合調布支部」の り,実績報告を業務委託している。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
97		東京都自転車	商協同組合調布	支部	市	事業協力,補助·助成,指定管理·業務委託,情報交換·情報提供	
	令和5年	度の具体的な取組	(協働の内容,協	働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
				配布し, 当該事業に参加した 加入の義務化を周知した。	○効果的な事業	広報を行い,より多くの市民に周知する必要がある。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	高齢者等運転免許 自主返納せポート裏 都市整備部交通 振等26				主返納した高齢 ト事業を開始した 証を自主返納しや	,調布市と調布市商工会,調布市高齢者免許自主返納推進市民会議が連 者等が,協力店舗で運転経歴証明書を提示することで,店舗特典サービス 。 ・すい環境づくりを推進することにより,運転に不安を感じている高齢者	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
98	調布市	高齢者免許自主返	区納推進市民会 請	氪,調布市商工会	市	事業協力,情報交換・情報提供,補助・助成,指定管理・業務委託	
	令和5年原	きの具体的な取組	(協働の内容,協	働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
				環境づくりを推進することに 自主返納の促進に寄与するこ	○効果的な事業	広報を行い,より多くの市民に周知する必要がある。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)		
	自転車用ヘルメット 着用促進事業【新 規】	都市整備部交通対策課	施策26	これを受け、多くの市民に自轉	転車利用者のヘル :自転車用ヘルメッ	自転車利用者のヘルメット着用が全世代に対して努力義務化された。 ・メットの着用及び,市内の自転車利用者の安全運転を推進するため,調 ットを対象店舗で購入する際,最大2,000円を値引いて購入することが 返した。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
99		東京都自転車	商協同組合調布	5支部	市	事業協力,情報交換・情報提供,補助・助成	
	令和5年周	度の具体的な取組	(協働の内容,協	働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	○多くの市民に自転 運転を推進することだ		ットの着用及び,	市内の自転車利用者の安全	○効果的な事業	広報を行い,より多くの市民に周知する必要がある。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	北部地域巡回公共 交通(実証実験)事 業	都市整備部交通対策課	施策26	ミニバス北路線(調37系統。 深大寺東町の移動手段を協議 を開始, 導入するにあたり, 地	蟻・検討するため,	祭深大寺住宅)の一部区間の大幅減便に対し,影響を受けた深大寺北町, 令和5年12月からデマンド型交通(予約型乗合タクシー事業)の実証実験 換を行った。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
100		ットワーク, ふじみ [‡] 準備会の他, 深大等		合会,北部地域まちづくり推進 町の市民	パートナー	事業協力,情報交換・情報提供	
	令和5年原	度の具体的な取組	(協働の内容,協	動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	○北部地域デマンド に向けた検討や実施 り,議論を重ね運行開	方法について,さ	運行を検討する まざまな場を利斥	用して意見交換することによ	用頻度やその利	域交通に対する要望は,年齢層や利用者の生活状況,既存公共交通の利便性などにより多岐に広がるため,意見集約が困難であったが,様々な見交換することにより,一定の結論を導き出せた。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	デジタル化に対応し た食育の推進	教育部学務課	プラン2	新しい農業技術で栽培された	トマトを学校給食	k式会社NTTアグリテクノロジーとの連携による,ローカル5Gを活用した なの食材として活用することで,地産地消につなげるとともに,タブレット ぶことで,デジタル化に対応した食育の推進に取り組んだ。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
101	東日本電信電話株式	会社(NTT東日本	、),株式会社NT 校	Tアグリテクノロジー,市立小学	パートナー	事業協力,情報交換・情報提供	
	令和5年原	度の具体的な取組	(協働の内容,協	働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	○市立小学校2校では トを使用した。	学校給食用食材と	して, NTT中央i	研修センタにて栽培されたトマ	○事業継続に向	けて,食材の配送方法について,引き続き検討が必要。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)
	学校開放事業	教育部社会教育課	施策13	つの事業形態で学校施設を開	閉放している。この 動会の実施,夏季	心身の健全な発達に寄与することを目的に,一般開放及び総合開放の2分うち総合開放は,地域住民を中心に組織された開放運営委員会に学校 体業期間におけるプール開放の実施等を委託している。また,各開放運 関営連絡会を実施している。
		協働の	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態
102		学校開	放運営委員会		市	情報交換・情報提供,指定管理・業務委託
	令和5年	度の具体的な取組((協働の内容,協	動による成果など)	課題	と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)
				開放事業を委託することで, ィの形成に寄与することがで	の周知・徹底を図 〇安全面の観点 賠償責任保険の	から,地域運動会などの運営委員会が実施する事業では,傷害保険及び 📗

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)			
	調布市二十歳のつどい	教育部社会教育課	施策12		いては, 市報, 市/	行委員会を組織し,若者のアイデアを積極的に取り入れた二十歳のつど ホームページ等への掲載,駅構内など市内各所へのポスター掲示,協定締 いる。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
103	二十歳のつ	つどい実行委員会	(市報応募者,白	百合女子大学学生)	市	実行委員会	
	令和5年	度の具体的な取組	(協働の内容,協	働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	ザインや内容が好評。	となっている。		者全員に送付し,ユニークなデ 若者の活躍の機会を創出で	式SNSでの募集	員の応募が少ないことが課題となっている。市報や市ホームページ,市公 のほか,駅構内など市内各所でのポスター掲示,協定大学との連携など 法を検討していく。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	障害者社会活動支 援事業	教育部社会教育課	施策5	のびのびサークルは,特別支持月1回から2回程度実施してい		接学校の在籍者・卒業生を対象に,ダンスなどのレクリエーション活動を	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
104		のび	のびサークル		パートナー	事業協力,指定管理·業務委託	
				働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	〇のびのびサークル 者の個々の個性に合					ら新体制での運営が開始するため,引き続きのびのびサークルと連携を な支援を行っていく。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	学習グループの活 動	教育部社会教育課	施策12	謝礼などの助成費用の補助, 通して,各グループが学習の原 月から翌年3月末までをサポ	市報や市ホームへ 成果を地域社会に ート期間とする。	ブループ」として登録し,市が公開講座の講師謝礼や学習活動時の保育者 ページへの掲載による広報活動の補助,年次活動記録製本の補助などを 、還元するための支援をしている。グループ登録は1年ごとに行い,毎年5 ,実施報告を行う(講師の選定やチラシの準備を含む)。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
105	ぽぽの会, CCD, 子	育てネットkonok	·プ(コミュニケー ono, 歴史サー? か, つむぐ)	ション学習会"SMILE", たん フル・芝蘭, 教育フォーラム・の	市	事業協力,補助・助成	
	令和5年	度の具体的な取組	(協働の内容,協	働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	割も果たしている。	提供だけではなくは, 公開講座参加	,学習活動の中 ⁻ 者募集記事を市	で地域コミュニティとしての役 報に掲載することにより,広く	ら,多様な協働,	ンライン開催に対してのサポートを希望するグループが増えていることか 支援のあり方を検討する。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)			
	リーダー養成講習会	教育部社会教育課	施策5	青少年の健全育成を図るとと 講習会,高校生対象のシニア を地域団体である調布市レク	Jーダー講習会, ñ	『できる人材の養成を図ることを目的に,中学生対象のジュニアリーダー 高校生以上対象のレクリエーション講習会を実施。各講習会の企画・運営 会が行っている。	
		協働の	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
106		調布市レク	リエーション研究	会	市	指定管理・業務委託	
	令和5年歷	度の具体的な取組の	(協働の内容,協	動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	○ゲームや野外活動 の講習会を実施する を身に付けることが	ことができ,各講習	いるパートナーと 習会の受講生も第	∠協働することで,多彩な内容 ≹しみながら,リーダーシップ	チラシ,社会教育	傾向にあることから,これまでの広報媒体(市報,市ホームページ,SNS, 情報紙「コラボ」,調布FM等)を引続き活用して事業の周知に努める。 営方法については,引き続きパートナーと検討を進める必要がある。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	調布市公立学校PT A連合会の活動	教育部社会教育課	施策4	で、教育に関するテーマでディ	ィスカッションをす	る,調布市公立学校PTA連合会では,毎年12月に開催する教育懇談会するほか,各校の施設改善・環境整備要望をとりまとめて市に要望するな機関との連絡調整を担っている。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
107		調布市公立	文学校PTA連合:	<u></u>	パートナー	実行委員会,事業協力,補助·助成	
	令和5年	度の具体的な取組	(協働の内容,協	動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
					善等が行われてい アを募集するなど	ける保護者の負担軽減を図るため,民間事業者への外部委託及び業務改いることや,役員の人数を減らし,人手が必要な際はその都度ボランティどの事例が増えている状況を踏まえ,引き続きPTA連合会との連携を図な技を検討していく。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	こどもの緊急避難場 所提供	教育部社会教育課	施策4	険から逃れて助けを求めてきた- て始まった。現在は市内小学校の エンスストア防犯協会等の9団体	子どもを保護する緊 DPTA校外委員や優 と協定を締結し,協	者や変質者等に声をかけられたり,犯罪行為に巻き込まれそうになった際に,危	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
108	市内小学校P	PTA校外委員及び	健全育成推進地	区委員,協定締結機関	パートナー	事業協力,情報交換・情報提供	
	令和5年歷	度の具体的な取組	(協働の内容,協	動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
				限共有を行い,緊急避難場所 報交換会を開催した。		担当者(PTA校外委員等)との連携や,市報・市ホームページ等を活用し 援に努めるとともに「こどもの家」事務説明会(PTA連合会主催)を開催	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	社会教育関係団体 の活動	教育部社会教育課	施策12		:補助金を交付し,	とする公開性のある事業,青少年の育成を主たる目的とする事業等の社 広報活動を支援することで,市民の自主的な社会教育活動を促進し,市	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
109	たづくり利用者会議 フィルハーモニー管 ジャズボーカル・ド	,調布さくらウイン 弦楽団,ぷちぷち,	ドオーケストラ, 調布市青少年吹 カト調布第3団,	びあ,調布市公民館・文化会館 調布フィーリングアーツ,調布 奏楽団,混声合唱団 七福神, ガールスカウト東京都第178 「101キッズ)	市	事業協力,補助・助成	
	令和5年原	度の具体的な取組	(協働の内容,協	動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	○補助金の交付及び 学習・練習の成果や目				進し,活動の成果	団体の多様な活動の機会をサポートすることで,共同学習・相互学習を推 是を地域に還元するため,補助金交付団体が活動の成果を発表する際に ムページを活用し,広く市民に周知を図り,市の社会教育の更なる発展に	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)			
	プレ文化祭	教育部東部公民館	施策12		会場提供(会場設営	業周知のため東部地域文化祭参加団体とともに市民文化祭の期間に合意を含む),広報(市報,公民館だより,HP,チラシ・ポスター),募集及び受し,事業を実施した。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
110		東部地域了	文化祭実行委員:	<u>A</u>	市	指定管理·業務委託	
				働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	○サークル活動の紹施し,地域文化祭の樹心,地域文化祭の樹○生涯学習を始める○高齢者の活動の促	幾運醸成や事業周f きっかけ作りにつ	知, 世代間交流を	学校の協力を得て事業を実 ②つた。	○新たな参加団	体の育成及び参加者の拡充	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	東部地域文化祭	教育部東部公民館	施策12	は,会場提供(会場設営を含む	3), 広報(市報, 公	発表機会や新たな会員の獲得,市民への還元策として実施した。公民館 民館だより,HP,チラシ・ポスター),募集等を担当し,実行委員会は今年 け,資料印刷,講師等を担い,実施した。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
111		東部地域又	文化祭実行委員会	<u> </u>	市	指定管理·業務委託	
				動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	○サークル活動の見 コミュニティの活性化 ○生涯学習を始める ○高齢者の活動の促	と,世代間交流を図 きっかけ作りにつ	った。	力を得て事業を実施し,地域	○新たな参加団	体の育成及び参加者の拡充	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	東部フォトクラブ公 開講座「中級者向け レベルアップ写真講 座」	教育部東部公民館	施策12	┃場設営を含む),広報(市報, 2	公民館だより,HP	環元策として中級者向けの共催事業を実施した。公民館は,会場提供(会 ,チラシ・ポスター),募集及び受付,資料印刷,当日資料配布及びアン 講師依頼及び講師謝礼の負担,講座内容の企画を担当した。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
112		東部	フォトクラブ		パートナー	共催	
	令和5年原	きの具体的な取組	(協働の内容,協	動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	○講師によるオリエンルアップを図った。○受講をきっかけに。		を	び市民がともに受講し,スキ	○更なる会員の ローする。	獲得と入会者が活動に定着できるよう,公民館利用団体とともにフォ	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	東部百人一首の会				報(市報,公民館7	5民への還元策として,初心者向けの共催事業を実施した。公民館は,会 だより,HP,チラシ・ポスター),募集及び受付,資料印刷,当日資料配布及 の会は講師を務め,講座内容の企画を担当した。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
113	東部百人一首の会				パートナー	共催	
	令和5年周	度の具体的な取組	(協働の内容,協	働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	○会員が講師となり,百人一首の成立や歌や歌人のエピソード,カルタ取りについて 講義を行った。 ○受講をきっかけに入会者があった				○更なる会員の ローする。	獲得と入会者が活動に定着できるよう,公民館利用団体とともにフォ	

No	. 協働事業名	担当部署	関連施策	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)			
	日本史を学ぶ会公 開講座「大岡越前 守の人間関係」	教育部東部公民館	施策12	営を含む),広報(市報,公民館	官だより,HP,チラ	として公開講座を共催事業として実施した。公民館は,会場提供(会場設 ラシ・ポスター),募集及び受付,資料印刷,当日資料配布及びアンケート実 及び講師謝礼の負担,講座内容の企画を担当した。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
114	ı	日本	ま 史を学ぶ会		パートナー	共催	
	令和5年原	度の具体的な取組	(協働の内容,協	働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	○講師による講演会	を行い,一般参加:	者15人を含む合	計27人が参加した。	○更なる会員の ローする。	獲得と入会者が活動に定着できるよう,公民館利用団体とともにフォ	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	地域連携展示 I 「桐朋女子・作文コン 教育部東部公民 クール「桐華賞」作品 展」 施策12 隣接する私立学校である桐朋 醸成を図った。公民館が桐朋 館だより、HP、チラシ・ポスタ				女子中学校・高等	学校の文化・学習活動の成果を地域に知ってもらい,地域コミュニティの学校から作品を借り受け,会場提供(会場設営を含む),広報(市報,公民プレケート実施と集計を行った。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
115		桐朋女子中学校・高等学校				事業協力	
	令和5年原	きの具体的な取組	(協働の内容,協	動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	○学内の作文コンク- 子中学校・高等学校!	ール入賞作品の展 こついて学ぶ機会:	示し,地域連携引 を提供し,地域コ	事業で協力関係にある桐朋女 ミュニティの醸成に寄与した。		校・高等学校との信頼関係を保ち,引き続き,事業協力を得られる関係性	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)			
	地域連携展示Ⅱ 「桐朋女子中·高等 学校「美術部」展」	教育部東部公民館	施策12	醸成を図った。公民館が桐朋	女子中学校・高等	学校の文化・学習活動の成果を地域に知ってもらい,地域コミュニティの学校から作品を借り受け,会場提供(会場設営を含む),広報(市報,公民ンケート実施と集計を行った。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
116		桐朋女子	中学校・高等学校	ξ	市	事業協力	
				動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	○第68回全日本学生	主美術展出展作品	を展示し,入場者	fは1,072人に上った。	○桐朋女子中学 を維持する。	校・高等学校との信頼関係を保ち,引き続き,事業協力を得られる関係性	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)			
	「ファシリテーション 入門〜個々を尊重し 学びを深める」	教育部東部公民館	施策12	ションの実践と世代間交流を	通して,新たな「気	学校の教諭が講師を務め,ファシリテーションのもとになるコミュニケー 気づき」を得ることを目的に全4回,実施した。公民館は,会場提供(会場 チラシ・ポスター),資料印刷,当日資料配布及びアンケート実施と集計を	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
117		桐朋女子	中学校・高等学材	Ż	市	事業協力	
	令和5年原	きの具体的な取組	(協働の内容,協	働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	リテーションまでを学	さんだ。 の手法を取り入れ	, インタビュアー?	ニケーションの基礎からファシ を高校生が務めたことで,世	○高校の授業へ があるので, 双力	の参加を含む企画であったことから,同スタイルの事業の実施には難しさ って連絡調整を密にする中で新しいスタイルを模索したい。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策			とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
		教育部東部公民館	施策12	するとともに世代間交流を図	ることを目的に全	学校の生徒が講師となり,シニアのスマートフォン初心者の悩みを解決 è3回,実施した。公民館は,会場提供(会場設営を含む),広報(市報,公民 á日資料配布及びアンケート実施と集計を行った。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
118		桐朋女子	中学校・高等学校	Σ	市	事業協力	
			•	動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	○中高生が講師となる事業を行った。計4			ォンについての悩みを解決す	ジュールやグル-	校・高等学校のボランティアグループとの連携事業なので,生徒のスケープの状況に合わせて実施する必要がある。 ●プの状況に合わせて実施する必要がある。 進むよう,公民館職員が必ず陪席するなど相応の配慮が必要である。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	「桐朋女子高校生と 一緒に宿題しよう」 (全4回)	教育部東部公民館	施策12		易提供(会場設営を	生徒が小学生の宿題や苦手科目を一緒に解くことで,互いの学力向上やを含む),広報(市報,公民館だより,HP,チラシ・ポスター),資料印刷,当た。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
119		桐朋女子	中学校・高等学校	Σ	中	事業協力	
	令和5年周	度の具体的な取組	(協働の内容,協	働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	○夏休みの期間中に 宿題や苦手科目をと			となり,個別指導で小学生の		学校の生徒が講師であり,参加する小学生も夏季休業期間であったこと 限があった。また,1日2コマを2日間にわたり開催したが,参加者がいな た。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	「小学生のクイズづ くり!~大人への挑 戦状~」(全2回)	教育部東部公民 館	施策12	るとともに地域の世代間交流	を図ることを目的	等学校の生徒によるクイズ作りと通じて,児童・生徒の知識の向上を図 りに実施した。公民館は,会場提供(会場設営を含む),広報(市報,公民館 資料配布及びアンケート実施と集計を行った。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
120		桐朋女子	中学校・高等学校	ξ	市	事業協力	
				動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	〇小学生と高校生が クイズ大会を開催する		を作成し,プレ文			土曜日の午後に開催したが,参加者数が伸びなかった。参加者は辞書や 『べもの学習として取り組んでおり,満足度も高かった。今後は,開催時期 討が課題である。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)			
	「桐朋生が教えるクリスマスダンス!」 (全3回)	教育部東部公民館	施策12	隣接する私立学校である桐朋 民館だより、HP、チラシ・ポス	日女子高等学校の 、ター), 資料印刷,	生徒が講師となり,公民館は,会場提供(会場設営を含む),広報(市報,公 当日資料配布及びアンケート実施と集計を行った。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
121		桐朋女子	中学校・高等学校	ζ	市	事業協力	
				動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	○小学生を対象に, え &ダウン(リズムの取	アイソレーション(身 り方), 簡単なステ	身体の一部を独立 ・ップ&振付練習	zさせて動かす練習),アップ などダンスの練習を行った。	○講師が学生で	あることを踏まえた事業企画とすることが課題である。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)			
	「白百合女子大学生 の絵本読み聞かせ」	教育部東部公民 館	施策12		場設営を含む),Д	ーむ」の実施期間中に事業周知と利用者増を目指して,読み聞かせを実施 公報(市報,公民館だより,HP,チラシ・ポスター),資料印刷,当日資料配	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
122		白百	合女子大学		市	事業協力	
	令和5年原	度の具体的な取組	(協働の内容,協	動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	○白百合女子大学の の読み聞かせと手遊			と保護者を対象とした,絵本		ンティアなので,学生のスケジュール調整が難しく,継続実施にあたって 前の検討も必要である。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)			
	防災講演会〜在宅 避難のすすめ備えて 安心!災害後も自 宅で過ごす	教育部東部公民館	施策12	講演会の内容, 講師は若葉学 り, HP, チラシ・ポスター), 資	校地区協議会が持 料印刷,当日資料	旦当し,公民館は,会場提供(会場設営を含む),広報(市報,公民館だよ 中配布及びアンケート実施と集計を行った。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
123		若葉学	校地区協議会		パートナー	共催	
	令和5年歷	度の具体的な取組	(協働の内容,協	働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
						中に開催したが,参加者は8割以上が60代以上であったことから,若い 高めることが課題である。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)			
	「描けたら楽しい~				提供することで,	開を通じて,日頃の学習の様子や成果を地域に還元する。地域住民に 団体の会員を増やす機会とする。公民館は,会場提供,広報(市報,公民 参加者募集などを受け持つ。公開する内容及び当日の運営は団体が受け	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
124		美楽(西部公	民館利用登録団]体)	パートナー	共催	
	令和5年度	度の具体的な取組	(協働の内容,協	働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	活動を体験する機会	を提供することが 内容や当日の運営	できた。 に取り組むことで	で、絆や主体性を育むことがで	○内容などを企 がある。 -	画する段階から団体と公民館で協議を重ね,計画的に実施していく必要	

No	. 協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	「「癒しの音色~ウク 様々な活動を体験する機会を				提供することで、	D公開を通じて,日頃の学習の様子や成果を地域に還元する。地域住民に団体の会員を増やす機会とする。公民館は,会場提供,広報(市報,公民参加者募集などを受け持つ。公開する内容及び当日の運営は団体が受け	
		協働	のパートナー	•	事業提案者	協働事業の形態	
12	5	ノアレア(西部	公民館利用登録	団体)	パートナー	共催	
	令和5年	度の具体的な取組	(協働の内容,協	働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	活動を体験する機会	を提供することが 内容や当日の運営	できた。 に取り組むことで	ることで,地域住民に様々なで,絆や主体性を育むことがでった。	がある。	画する段階から団体と公民館で協議を重ね,計画的に実施していく必要	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)		
	「『西部ボイストレーニング』体験教室」 【新規】	教育部西部公民館	施策12	する。地域住民に様々な活動	を体験する機会を	ニング」が活動の公開を通じて,日頃の学習の様子や成果を地域に還元 提供することで,団体の会員を増やす機会とする。公民館は,会場提供, ラシ・ポスター),参加者募集などを受け持つ。公開する内容及び当日の運	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
126	西部	3ボイストレーニン ₂	グ(西部公民館利	用登録団体)	パートナー	共催	
	令和5年原	度の具体的な取組	(協働の内容,協	動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	活動を体験する機会	を提供することが 内容や当日の運営!	できた。 に取り組むことで	で、絆や主体性を育むことがで	○内容などを企 がある。	画する段階から団体と公民館で協議を重ね,計画的に実施していく必要	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)			
	「『小倉百人一首を 楽しむ会』体験教 室」【新規】	教育部西部公民館	施策12	する。地域住民に様々な活動	を体験する機会を	終しむ会」が活動の公開を通じて,日頃の学習の様子や成果を地域に還元 提供することで,団体の会員を増やす機会とする。公民館は,会場提供, ラシ・ポスター),参加者募集などを受け持つ。公開する内容及び当日の運	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
127	小倉	百人一首を楽しむ	会(西部公民館和	刊用登録団体)	パートナー	共催	
	令和5年	度の具体的な取組	(協働の内容,協	働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
					がある。	画する段階から団体と公民館で協議を重ね,計画的に実施していく必要	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	「『宮の下囲碁同好 会』体験教室」【新 規】	教育部西部公民館	施策12	地域住民に様々な活動を体験	食する機会を提供 [・]	会」が活動の公開を通じて,日頃の学習の様子や成果を地域に還元する。 することで,団体の会員を増やす機会とする。公民館は,会場提供,広報 ポスター),参加者募集などを受け持つ。公開する内容及び当日の運営は	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
128	Ē	宮の下囲碁同好会((西部公民館利用	登録団体)	パートナー	共催	
			•	働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	活動を体験する機会	を提供することが 内容や当日の運営	できた。 に取り組むことで	ることで,地域住民に様々な で,絆や主体性を育むことがで った。	がある。	画する段階から団体と公民館で協議を重ね,計画的に実施していく必要	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)			
	「秋のイタリアンラン チ『クッキングママ』 体験教室」【新規】	教育部西部公民 館	施策12	住民に様々な活動を体験する	6機会を提供する。	「活動の公開を通じて,日頃の学習の様子や成果を地域に還元する。地域ことで,団体の会員を増やす機会とする。公民館は,会場提供,広報(市スター),参加者募集などを受け持つ。公開する内容及び当日の運営は団	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
129		クッキングママ(西	ā部公民館利用登	登録団体)	パートナー	共催	
				働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	活動を体験する機会	を提供することが 内容や当日の運営!	できた。 に取り組むことで	で、絆や主体性を育むことがで	がある。	画する段階から団体と公民館で協議を重ね,計画的に実施していく必要	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)			
	「今夜のおつまみ は?『おやじの厨 房』体験教室」【新 規】	教育部西部公民館	施策12	住民に様々な活動を体験する	機会を提供する。	活動の公開を通じて,日頃の学習の様子や成果を地域に還元する。地域 ことで,団体の会員を増やす機会とする。公民館は,会場提供,広報(市 スター),参加者募集などを受け持つ。公開する内容及び当日の運営は団	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
130		おやじの厨房(西	部公民館利用登	録団体)	パートナー	共催	
	令和5年歷	度の具体的な取組	(協働の内容,協	動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	活動を体験する機会	を提供することが 内容や当日の運営!	できた。 こ取り組むことて	で、絆や主体性を育むことがで	○内容などを企 がある。	画する段階から団体と公民館で協議を重ね,計画的に実施していく必要	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	「『短歌スケッチ』体験教室」【新規】	教育部西部公民館	施策12	住民に様々な活動を体験する	6機会を提供する。	舌動の公開を通じて,日頃の学習の様子や成果を地域に還元する。地域 ことで,団体の会員を増やす機会とする。公民館は,会場提供,広報(市 スター),参加者募集などを受け持つ。公開する内容及び当日の運営は団	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
131		短歌スケッチ(西	部公民館利用登	録団体)	パートナー	共催	
	令和5年	度の具体的な取組	(協働の内容,協	働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	活動を体験する機会	を提供することが 内容や当日の運営!	できた。 に取り組むことで	ることで,地域住民に様々なで,絆や主体性を育むことがでった。	がある。	画する段階から団体と公民館で協議を重ね,計画的に実施していく必要	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)		
	「『手編みサークル RAM』体験教室」 【新規】	教育部西部公民館	施策12	る。地域住民に様々な活動を	体験する機会を携	AM」が活動の公開を通じて,日頃の学習の様子や成果を地域に還元す 是供することで,団体の会員を増やす機会とする。公民館は,会場提供,広 シ・ポスター),参加者募集などを受け持つ。公開する内容及び当日の運営	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
132	手	編みサークルRAM	1(西部公民館利用	用登録団体)	パートナー	共催	
	令和5年原	度の具体的な取組	(協働の内容,協	動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	活動を体験する機会	を提供することが 内容や当日の運営!	できた。 に取り組むことで	で、絆や主体性を育むことがで	○内容などを企 がある。	画する段階から団体と公民館で協議を重ね,計画的に実施していく必要	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	北の杜ほくほく散歩〜上ノ原公園からかに山〜	教育部北部公民 館	施策12	して活動している団体である める散策コースを作り、数かF	。コロナ禍での運 所の歴史的, 地理的	図区協議会)」は地域の方々の「ふれあい」と,よりよい「まちづくり」を目指動不足解消・健康増進のため,北部公民館周辺で自然豊かな景観が楽し的スポットを紹介し,参加者へ地元への関心や健康増進を促すため実施ししんページ,チラシなど),募集,受付などを担当した。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
133		上ノ原まちづく	くりの会(地区協	議会)	パートナー	共催	
	令和5年度	度の具体的な取組	(協働の内容,協	働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	令和5年度の具体的な取組(協働の内容,協働による成果など) ○地元の方の説明を聞いて一緒に歩くということは,住民にとって安心して地域参加する意識向上のきっかけになった。 ○地域の歴史を地域住民から聞いて知ることが,参加者のニーズを満足した事業であった。公民館周辺で短いコース設定で,定期的に開催すると,地域自治への貢献となった。 ○講師の解説を協働のパートナーや公民館(地域情報に関心をもっている市民)が今後受け継いでできるようにマスターすることの重要性も確認できた。					ばのかつて水車があった家の関係者が事業に参加していたため,詳しいでき,今後の地域の歴史に関わる事業の参考となった。	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	概要(協働の対象	とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)	
	「知りたい」が未来 をつくる「科学道 教育部北部公民 施策12 を伝えるべく「知りたいが未来を 令和6年度は「科学道傑作選」と「 てもらい,図書館司書選定による				つくる」をテーマに 」て,時代を経ても 6科学に関する児童	R所,編集工学研究所)が,書籍を通じて科学者の生き方・考え方や科学の面白さ選定し全国にフェア開催の輪を広げている。そのこれまで選定してきた中から,古びない良書100冊を選定。そのリスト(別紙参照)から60冊を図書館にそろえ書40冊,合わせて100冊を展示した。また,同時期に「宇宙科学講座」とよみき実施し,北部公民館でも科学に触れる機会をつくった。	
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
134		科学道	100冊委員会		市	事業協力	
	令和5年	度の具体的な取組	(協働の内容,協	動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	著,人工知能,遺伝子樹示 ○図書館司書の選定で ○子どものスペースを	操作などの旬なトピッ ・大人も楽しめてわ つくり彩りよく装飾, 最実施中に,「宇宙科	ックまで多様な本か かりやすい内容の テーマごとに本を	児童書40冊を展示	も続ける事業とし 考えていきたい。 ○図書館から借	示方法に好印象を持っていただき良い空間を作ることができたが,今後して,もっとゆっくり本を読めて,子どももゆっくり楽しめる空間づくりを 。 りた本を1冊紛失したことから,きちんと本を戻してもらうよう,次回から 短縮して専門員が常時交代で駐在,本1冊ずつ定位置を決める,などの対	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)				
	みんなで踊ろう!盆 踊り体験〜東京音 頭,調布音頭など	教育部北部公民館	施策12	地域で活動している「上ノ原まちづくりの会(地区協議会)」は地域の方々の「ふれあい」と、よりよい「まちづくり」をして活動している団体である。上ノ原まちづくりの会と協議して地域住民との交流と健康増進を図るため実施した。ちづくりの会は、企画、当日の設営(上ノ原小学校から提灯を借用し会場に飾りつけをし、風船やヨーヨーなどでまての雰囲気を演出)、運営(大太鼓演奏、踊り指導、感染症対策など)と広報を行い、公民館は、会場提供(会場設営補助含む)、広報(市報、公民館だより、市ホームページ、チラシなど)、募集、受付などの支援を行った。				
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態		
135	上ノ原まちづくりの会(地区協議会)				パートナー	共催		
	令和5年原	度の具体的な取組	(協働の内容,協	働による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)			
	交流の一つとして親 感染症の感染症法上 の方が数多く参加しる ○講座受講者から「ノ	しまれてきていた。 の位置付けが第5 た。 \とのつながりのタ のため実施を検討	。令和5年度の盆 類に移行された 楽しさを再確認て		たところ,数組の 〇盆踊りは地元(を実施する。	地域盆踊り大会は2日間開催されるため,講座参加者に参加の案内をし)親子の参加があった。 住民をつなぐ大切なイベントであるので,来年度も公民館で夏に体験教室 進するために,盆踊りのサークルを作る事業を来年度に実施する予定。		

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)			
	みんな集まれ!北の 杜防災フェア2024	教育部北部公民 館	施策12	いる団体です。今年度「防災」にこの交流を図る企画を行った。上ノ 員会はアルファ米の配布,調布消	5づくりの会(地区協議会)」は地域の方々の「ふれあい」と,よりよい「まちづくり」を目指して活動してついて,地域の子どもやその家族などが気軽に参加して,楽しく学び,地域の消防団や地域住民同士ノ原まちづくりの会はくらやみ体験・段ボールベッド・手作りトイレ体験等,健全育成推進地区上ノ原委消防署は消火器訓練,調布市消防団はポンプ車乗車体験とフォトブースを設置し,総合防災安全課かに品を借用し展示し,公民館は広報,募集,受付などを担当した。		
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態	
136			健全育成推進地 調布消防署	区上ノ原委員会,調布市消防	パートナー	共催,事業協力	
	令和5年原	医の具体的な取組	(協働の内容,協	動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
	的にかなった催しだ ⁻	った。 めての方が多かっ	ったと思われ,建物	勿全体を歩き見ることができ	今後も,東日本才 実施していく。	大震災により防災意識が高まる3月上旬に防災に関する事業を同時期に	

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)			
	読書啓発事業	教育部図書館	施策12	市民の読書活動を支援し、集示等の読書啓発事業を企画、	会・行事活動を促進するため,時事問題や文学に関する講演会や読書会,公開講座,作品展			
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態		
137		アカテ	デミー愛とぴあ		パートナー	共催		
	令和5年	度の具体的な取組	(協働の内容,協	動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)			
				実施延べ参加人数158人。そ 崔延ベ15回,公開読書会10	○アカデミー愛& くかを検討する。 	とぴあの会員の高齢化が進んでおり,図書館としてどのように協働してい ・		

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)				
	図書館の利用支援	教育部図書館	 歩笠0.歩笠1つ	文字情報を得るのに障害のある市民への情報保障を目的として,音訳・点訳・布の絵本製作・提供等の利用支援を行った。これらの実施に当たっては,音訳者・点訳者・布の絵本製作者等の各種養成講座を修了した市民の協力を得て事業を進めた。 また,図書館への来館が困難な市民への図書館資料の宅配サービスを,市民協力員の協力を得て実施した。				
		協働	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態		
138	図書館に登録	録している音訳者・	・点訳者・布の絵本	ト製作者・宅配協力員	市	事業協力		
	令和5年	度の具体的な取組	(協働の内容,協働	動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)			
	○それぞれの市民が	持つ専門性を活用	でき,図書館業務	深める機会ともなった。 8の効率化につながった。 ,より質の高い資料を製作で		技術を習得・研鑽するための養成・研修講座を定期的に開講する。 めの指導者確保を行う。 獲得を行う。		

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)				
	第64回調布市郷土 芸能祭ばやし保存大 会	教育部郷土博物館	施策21	市指定無形民俗文化財「調布 和5年7月9日,文化会館たつ 	の祭ばやし」の保 がくり,くすのきホ	存を目的とする保持団体,調布市郷土芸能祭ばやし保存会と共催で,令 ールにおいて「第64回調布市郷土芸能祭ばやし保存大会」を開催した。		
	協働のパートナー				事業提案者	協働事業の形態		
139		調布市郷土	芸能祭ばやし保存	字会	パートナー	共催		
	令和5年度の具体的な取組(協働の内容,協働による成果など) ○各地区はやし連10チームと子供はやし連2チームが参加し,日頃の練習の成果を披露した。祭ばやし保存会は,関係者受付,舞台設営,演技進行等を担当し,郷土博物館は,会場予約,広報,ポスター・チラシ作成,来賓受付,会場設営,開会式進行等を担当した。 ○毎年継続的に保存大会を共催することで,貴重な郷土芸能である「調布の祭ばやし」を保存活用していくパートナーとしての信頼関係が構築できている。					課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)		
						会を持続的に開催していくためには,担い手の確保や後継者育成が課題 景で案内チラシを配布するなどして,保存会への入会者を増やす工夫が必		

No.	協働事業名	担当部署	関連施策	事業	事業概要(協働の対象とした事業の概要や協働の方法,役割分担など)				
	地域文化講演会「西南 戦争と地域社会〜西 光寺門前の西南戦争 戦没者『招魂碑』を手 がかりに〜」	教育部郷土博物館	施策21	調布市の歴史や文化について広く調査・研究・普及活動を行う市民団体である調布史談会からの提案により,文化会たづくりを会場として,令和6年1月20日に地域文化講演会「西南戦争と地域社会〜西光寺門前の西南戦争戦没者 魂碑』を手がかりに〜」を共催で開催した。 調布史談会は,当日受付,司会,会場設営,講師謝礼の支払い,郷土博物館は,講師への依頼,会場の予約,広報,申 付,配布資料印刷,看板作成を担当した。					
		協働の	のパートナー		事業提案者	協働事業の形態			
140		調	布史談会		パートナー	共催			
				動による成果など)	課題と今後の展望(当該協働事業における課題と今後の対応など)				
				-として事業を実施することに める機会を提供できた。	○依頼する講師 の実施を継続す	や役割分担について,引き続き双方の意思疎通を図りながら,協働事業 る。			

【参考】市民参加手続の組織別実施状況

±0.40		事業数		参加延べ人数			
部名	令和5年度	令和4年度	増減	令和5年度	令和4年度	増減	
行政経営部	4	7	Δ3	1, 240	6, 155	△4, 915	
総務部	8	6	2	131	93	38	
市民部	1	1	0	69	97	△28	
生活文化スポーツ部	12	11	1	2, 302	5, 201	△2,899	
子ども生活部	10	10	0	8, 285	12, 081	△3, 796	
福祉健康部	13	14	△1	1,860	6,073	△4, 213	
環境部	6	6	0	528	721	△193	
都市整備部	18	19	△1	4, 176	7, 910	△3,734	
教育部	11	15	△4	4, 549	985	3, 564	
議会事務局	0	1	△1	0	7	△7	
小計	83	90	△7	23, 140	39, 323	△16, 183	
市民関連相談	_	-		2, 437	2, 407	30	
合計	83	90	△7	25, 577	41,730	△16, 153	

【参考】協働事業の組織別実施状況

部名	事業数						
中在	令和5年度	令和4年度	増減				
行政経営部	12	13	△ 1				
総務部	4	5	Δ1				
市民部	2	2	0				
生活文化スポーツ部	50	49	1				
子ども生活部	9	8	1				
福祉健康部	11	10	1				
環境部	5	5	0				
都市整備部	7	6	1				
教育部	40	31	9				
合計	140	129	11				